

第59回

# 全日本 居合道大会

東京武道館

令和6年10月19日(土)

午前9時25分開会

主催／公益財団法人 全日本剣道連盟

主管／一般財団法人 東京都剣道連盟

# 剣道の理念

剣道は剣の理法の修錬による人間形成の道である

## 剣道修錬の心構え

剣道を正しく真剣に学び  
心身を錬磨して旺盛なる気力を養い  
剣道の特性を通じて礼節をとようとび  
信義を重んじ誠を尽して  
常に自己の修養に努め  
以って国家社会を愛して  
広く人類の平和繁栄に  
寄与せんとするものである

昭和50年3月20日制定  
全日本剣道連盟

## 剣道指導の心構え

(竹刀の本意)

剣道の正しい伝承と発展のために、剣の理法に基づく竹刀の扱い方の指導に努める。

剣道は、竹刀による「心気力一致」を目指し、自己を創造していく道である。「竹刀という剣」は、相手に向ける剣であると同時に自分に向けられた剣でもある。この修錬を通じて竹刀と心身の一体化を図ることを指導の要点とする。

(礼法)

相手の人格を尊重し、心豊かな人間の育成のために礼法を重んずる指導に努める。

剣道は、勝負の場においても「礼節を尊ぶ」ことを重視する。お互いを敬う心と形(かたち)の礼法指導によって、節度ある生活態度を身につけ、「交剣知愛」の輪を広げていくことを指導の要点とする。

(生涯剣道)

ともに剣道を学び、安全・健康に留意しつつ、生涯にわたる人間形成の道を見出す指導に努める。

剣道は、世代を超えて学び合う道である。「技」を通じて「道」を求め、社会の活力を高めながら、豊かな生命観を育み、文化としての剣道を実践していくことを指導の目標とする。

平成19年3月14日制定  
全日本剣道連盟

# 第59回 全日本居合道大会 日程表

全日本剣道連盟

種	目	摘	要	時	間	所要時間
---	---	---	---	---	---	------

## 10月18日 (金)

審判会議	東京武道館			15:00~16:30		1.30
監督会議	〃			16:30~17:30		1.00

## 10月19日 (土)

係員集合	東京武道館			7:30		
監督・選手集合				8:10		
個人演武者受付				8:40		
役員・審判員集合				9:00		
監督・選手整列				9:15		
役員・審判員整列				9:20		
開会式				9:25~9:45		.20
試合1回戦	3試合場(各15試合)			10:00~11:30		1.30
試合2回戦	3試合場(各16試合)			11:30~13:05		1.35
試合3回戦	3試合場(各8試合)			13:05~13:55		.50
試合4回戦	3試合場(各4試合)			13:55~14:20		.25
個人演武	五段・六段・七段の部			14:25~15:05		.40
試合準決勝戦	3試合場(各2試合)			15:10~15:25		.15
試合決勝戦	3試合場(各1試合)			15:25~15:35		.10
個人演武	八段・範士の部			15:40~16:25		.45
閉会式	表彰			16:30~16:50		.20

\* 1試合を約6分で計算。決勝戦のみ10分で計算。

\* 個人演武は1回約7分で計算。5回ずつ。

# 大会次第

## 開会式

- (1) 役員・審判・選手整列
- (2) 国歌斉唱
- (3) 優勝旗返還
- (4) 主催者挨拶
- (5) 歓迎のことば
- (6) 関係者紹介
- (7) 試合上の注意ならびに指定技発表
- (8) 監督・選手および演武者退場

## 試合

1回戦～4回戦

## 個人演武

五段・六段・錬士・教士の一部

## 試合

準決勝戦～決勝戦

七段の部（第1試合場）

六段の部（第2試合場）

五段の部（第3試合場）

## 個人演武

教士の一部・範士

## 閉会式

- (1) 役員・審判・選手整列
- (2) 成績発表ならびに表彰
- (3) 閉会挨拶
- (4) 退場

# 挨拶



公益財団法人 全日本剣道連盟  
会長 網代 忠 宏

紅葉の季節、全国各地から居合道の精鋭剣士を迎え、第59回全日本居合道大会が、東京武道館において開催されるに当たり、ご挨拶申し上げます。皆さまのご協力により大会が開催できますことに深く感謝申し上げます。

居合道は申すまでもなく、日本刀を手にして、刀の操法と、静と動、機に応じての身体運用の修練を通して人間形成を図るものであり、剣道とは表裏一体の関係にあります。

全日本剣道連盟では、統一された形の制定の要望に応え、昭和44年に古流各流派から基本的な技を抜き出し、全日本剣道連盟居合として7本の形を制定、その後、昭和55年に3本を、平成12年には更に2本を追加し、剣居一体の普及の実を挙げることを目指しています。

居合道人口に目を向けますと、昨年1年間に744名の方が初段を取得しています。特に、女性や海外における愛好者は増加傾向にあります。今後も有段者が増加することを期待しています。

本大会は、各都道府県より選抜された3名の対抗試合を中心に、多数の参加者による個人演武も併せて行われ、参加者相互の親睦を深める機会ともなり、居合道の益々の発展に寄与するものであります。

ご出場の皆様には、日頃錬磨された成果を発揮され、日本の居合道の一翼を担われることを希望します。観戦されます皆様におかれましても、礼法・剣さばき・体さばき・残心・品格といったところをご覧いただき、居合道の世界をご堪能いただきたいと思います。

結びに、本大会開催にあたり、主管の労をとられました一般財団法人東京都剣道連盟に対し、衷心より感謝の意を表しご挨拶といたします。

## 歓迎のことば



一般財団法人 東京都剣道連盟  
会長 千葉胤道

このたび、「第59回全日本居合道大会—都道府県対抗優勝試合—」が、ここ東京武道館において盛大に開催されますことは、主管連盟として誠に光栄であり、東京都剣道連盟一同心から歓迎し、祝福を申し上げます。

本大会に出場される選手の皆様は、各都道府県の厳しい予選を勝ち抜かれた精鋭であり、深く敬意を表します。日頃修練された稽古の成果を存分に発揮され、気迫に満ちた内容の濃い演武を期待するとともに参加者相互の交流と親睦を深め、心に残る素晴らしい大会になることを切に願っています。

居合道は長い歴史と伝統に培われた日本固有の伝統文化であり、誇りと品格をもっています。日々の修練によって心技体一致を目指し、人間形成を目的としています。また、居合道の良さは海外におきましても評価され、愛好者が年々増加しておりますことはご同慶の至りであります。

今後とも居合道の益々の発展と居合道人のご活躍を祈念申し上げます。

結びにあたり、本大会開催のために、審判の労をいただく諸先生、多大なご尽力を賜りました大会役員並びに関係者の皆様に心より感謝を申し上げ、歓迎のご挨拶といたします。

# 関係役員名簿

大会会長

網代忠宏

大会副会長

真砂威

藤原崇郎

伊藤哲朗

千葉胤道

大会顧問

上田憲幸

児島克

福本修二

大嶽將文  
黒郷源慈  
鈴木康生  
目黒大作

小倉昇  
小坂達明  
中田瑠士

忍足功  
島野泰山  
牧瀬憲保

梯正治  
末平佑二  
三宅一志

大会参与

武田牧雄  
小笠原宏志  
白石正範  
荻荘誠  
二木むつみ  
中野正堂  
世耕弘成  
中西三章  
渡邊三則  
三浦悟俊  
親川光俊

三上順一  
井上雅勝  
小林一隆  
南信廣  
二橋高弘  
伊吹文明  
神谷明文  
岸田文芋  
藤川和秋  
尾方正照

小松誠  
長谷川弘一  
栗原憲一  
大門進  
堤俊彦  
長榮周作  
藤田久長  
高木弘伸  
青柳俊彦  
橋口光博

安部美知雄  
水田重則  
幸野實一  
片山外一  
中森博文  
吉田克法  
田中秀和  
三原悦男  
川上春生  
野村良三

大会委員長  
中谷行道

大会副委員長  
草間純市

大会委員

上浦かなえ  
篠原政美  
長尾進

軽米満世  
高橋俊昭  
濱崎満満

香田郡秀  
谷勝彦  
蒔田実

佐藤厚子  
内藤常男

櫻井美香  
太田健一郎  
金井優子  
高橋昭博  
横須達明  
小風ますみ

秋山知子  
岡嶋恒文  
木下博文  
常本政邦  
吉岡成一  
吉田篤生

池田公律  
小田佳子  
久保木優人  
俊野徹夫  
武藤士津  
吉田泰将

井島章  
笠村浩二  
佐伯浩美  
成瀬朋惠  
山本洋一  
安保洋子

実行委員長  
久保木優

実行副委員長  
猪狩保光

木村年宏

松原徹

高沢彰

実行委員

小林晋一  
斎藤諒太  
入江亮太

加深增  
古見田  
亮君

高橋嶺  
伊藤豊

長濱直弥  
佐々木宏介

居合道委員

勝瀬文孝  
丸岡昭仁

國方孝之  
無津呂弘之

桑田孝博  
山崎明正

畠中篤美

# 大会審判団

審判長 範士 小笠原 正 幸

審判員

	第1試合場（七段の部）	主任	範士 立野 忠 男
1組	範士 品田 峯 雄	2組	範士 坂本 憲 一
	教士 與島 宏		教士 鈴木 清 和
	教士 岡嶋 聡		教士 勝瀬 文 孝
	第2試合場（六段の部）	主任	範士 佐藤 四十一
1組	範士 佐藤 忍	2組	範士 伊藤 繁 男
	教士 川村 勝 幸		教士 小堀 康 之
	教士 宇都宮 聡		教士 直原 徳 賢
	第3試合場（五段の部）	主任	範士 光行 良 一
1組	範士 山崎 明 正	2組	範士 無津呂 弘 之
	教士 参川 憲 昭		教士 國方 孝 之
	教士 丸岡 昭 仁		教士 桑田 孝 博

## 第59回 全日本居合道大会の指定技

第1回戦より第4回戦まで

五段の部

六段の部

七段の部

準決勝戦および決勝戦

五段の部

六段の部

七段の部

# 競 技 役 員

競技委員長		畠中 篤美			
競技副委員長		金田 和久			
競技委員		柳 徹			
総務係		古川 茂一			
経理係		佐藤 利子			
中央口受付係	主任	山口 敏			
		上田沙央里	松迫 拓朗	小澤 一也	土屋 知子
		鈴木 豊			
南口受付係	主任	柳 徹			
		鵜川 真衣	星野すみれ	古川 茂一	柴田 誠
		石尾 航輝	高田 祥生		
接待係	主任	小野 桃子			
		堀内 玲子	高平とよ子	湯川穂乃花	
表彰係	主任	土屋 知子			
		上田沙央里	古川 茂一	鵜川 真衣	星野すみれ
広報係		柳 徹			
救護係		山田 英明			
電算係	主任	斎数 真人			
		早坂 明哲	高田 祥生	下田 正信	新倉 吉雄
放送係		榊 里美	佐藤 利子		
個人演武	主任	椿 二三夫			
		三浦 康典	山口 敏	畠中 恵	
設営係		飯田 稔			
誘導係	主任	椿 二三夫			
		田苗 俊和	三浦 康典	飯田 稔	羽田 順一
		田村 岳洋	畠中 恵	伊藤 竜大	諏訪山玲似子
		太田 修司	高木 克浩	一宮 竜太	福田 哲夫

第一試合場係	主任	松迫拓朗					
		福見健治	浅井正章	西浦誠	鈴木豊		
		中村彦佑	福永靖史	深井正樹			
第二試合場係	主任	岡本宣士					
		小澤一也	海寶丈彰	野村心平	石尾航輝		
		夏目裕幸	佐藤平	木村伊志			
第三試合場係	主任	板垣賢					
		大崎将孝	塚田幸一	柴田誠	鈴木章弘		
		大澤良和	稲田和幸	鈴木倫太郎			

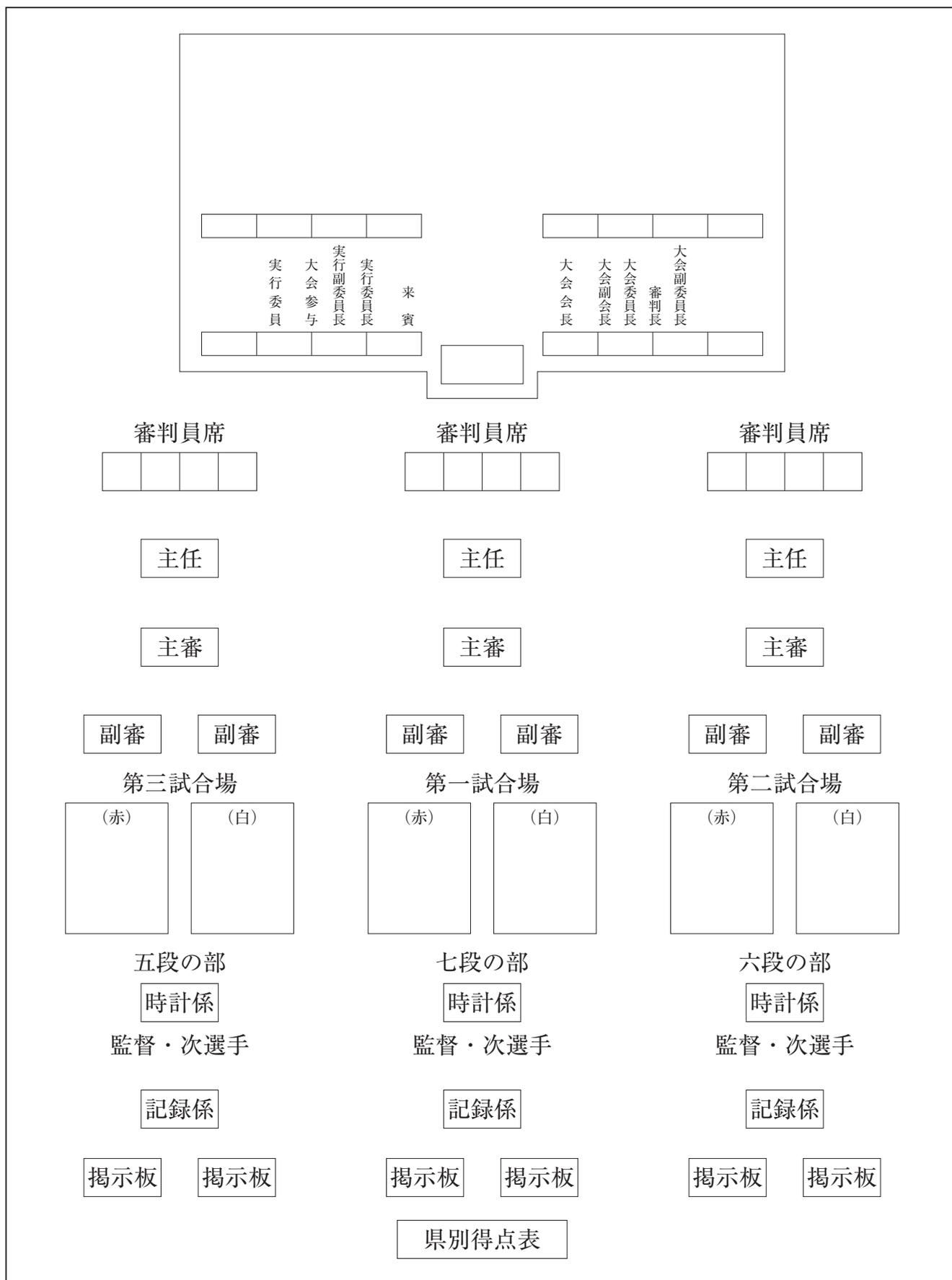
# 開会式整列配置図

## 役員・審判員席

滋三岐愛静長福富石新山神千埼群栃茨福宮岩山秋青北  
賀重阜知岡野井山川潟梨<sup>奈</sup>葉玉馬木城島城手形田森海  
川  
県県県県県県県県県県県県県県県県県県県県県県県道

東沖鹿宮長熊大佐福徳高愛香島鳥山広岡兵和奈大京  
京繩<sup>児</sup>崎崎本分賀岡島知媛川根取口島山庫<sup>歌</sup>良阪都  
島  
都県県県県県県県県県県県県県県県県県県県県府府

# 大会会場見取図



# 都道府県対抗優勝試合「七段の部」組み合わせ

1	岡	安	誠	(岡	山)				
2	大	西	和	(新	潟)				
3	甲	斐	伸	(愛	知)				
4	鴨	田	幹	(埼	玉)	①			
5	原	志	茂	(山	形)				
6	志	津	泰	(岐	阜)				
7	池	野	祐	(和	歌)	②			
8	吉	田	幸	(東	京)				
9	堀	内	人	(鹿	児)	③			
10	宮	原	澄	(長	野)				
11	宗	像	夫	(北	海)				
12	三	宅	義	(宮	崎)				
13	切	田	和	(岩	手)	④			
14	船	津	喬	(島	根)				
15	坂	海	望	(德	島)	⑤			
16	池	本	子	(兵	庫)				
17	松	沢	弥	(千	葉)				
18	佐	浦	樹	(三	重)	⑥			
19	久	間	孝	(福	島)				
20	萩	原	典	(山	梨)	⑦			
21	塚	本	一	(熊	本)				
22	松	下	人	(静	岡)	⑧			
23	海	東	和	(滋	賀)				
24	大	嶋	典	(福	井)	⑨			
25	大	石	介	(大	分)				
26	相	馬	一	(栃	木)	⑩			
27	横	井	高	(香	川)				
28	石	橋	剛	(京	都)	⑪			
29	戸	田	章	(秋	田)				
30	宮	崎	輔	(長	崎)	⑫			
31	瀧	澤	未	(群	馬)				
32	宮	脇	吾	(広	島)	⑬			
33	角	田	美	(青	森)				
34	浅	岡	美	(富	山)	⑭			
35	上	原	枝	(沖	繩)				
36	作	原	也	(石	川)	⑮			
37	平	山	一	(佐	賀)				
38	大	岡	滿	(鳥	取)				
39	原	田	志	(神	奈)	⑯			
40	乘	松	吾	(愛	媛)				
41	中	島	子	(大	阪)				
42	横	田	博	(福	岡)	⑰			
43	二	瓶	貴	(茨	城)				
44	岩	橋	正	(高	知)	⑱			
45	森	川	貴	(奈	良)				
46	福	田	進	(山	口)				
47	松	本	介	(宮	城)				

# 都道府県対抗優勝試合「六段の部」組み合わせ

1	山岡	本田	亮章	(静岡)	岡)				
2	岡筆	保西	彦彦	(岩手)	手)				
3	中	原	哉策	(岡山)	山)				
4	小	田	生文	(千)	葉)	①	①	①	①
5	梶	谷	子久	(鹿)	児島)				
6	藤	本	久佑	(島)	根)				
7	塩	谷	弘人	(奈)	良)	②	②	②	②
8	吉	村	修樹	(富)	山)				
9	畑	中	美悠	(群)	馬)	③	③	③	③
10	浅	野	子希	(長)	崎)				
11	竹	藪	朗男	(愛)	知)				
12	下	野	志介	(兵)	庫)				
13	黒	澤	起太	(神)	奈川)	④	④	④	④
14	林	田	太人	(秋)	田)				
15	花	野	裕泰	(德)	鳥)	⑤	⑤	⑤	⑤
16	幸	藤	靖和	(鳥)	取)				
17	安	本	一作	(熊)	本)				
18	松	藤	一見	(香)	川)				
19	齋	本	英季	(埼)	玉)	⑥	⑥	⑥	⑥
20	渡	藤	美麻	(福)	井)				
21	甲	邊	幸裕	(宮)	城)	⑦	⑦	⑦	⑦
22	神	斐	毅史	(宮)	崎)				
23	子	田	勉史	(京)	都)				
24	楠	本	史人	(茨)	城)				
25	西	村	翼典	(石)	川)	⑧	⑧	⑧	⑧
26	大	場		(大)	阪)				
27	中	本		(沖)	繩)	⑨	⑨	⑨	⑨
28	三	富		(北)	海)				
29	亀	井		(高)	知)				
30	佐	藤		(福)	島)				
31	末	次		(佐)	賀)	⑩	⑩	⑩	⑩
32	目	崎		(長)	野)				
33	栗	本		(岐)	阜)	⑪	⑪	⑪	⑪
34	村	松		(山)	梨)				
35	山	本		(和)	歌)				
36	藤	川		(大)	山)				
37	田	中		(山)	形)	⑫	⑫	⑫	⑫
38	戒	能		(山)	島)				
39	阿	部		(広)	木)	⑬	⑬	⑬	⑬
40	畑	山		(新)	潟)				
41	栗	林		(愛)	媛)				
42	逸	見		(青)	森)				
43	ジェームズ・ジャック	・		(福)	岡)	⑭	⑭	⑭	⑭
44	大	矢		(三)	山)				
45	櫻	井		(山)	口)	⑮	⑮	⑮	⑮
46	鎌	石		(滋)	賀)				
47	滝	澤		(東)	京)				

# 都道府県対抗優勝試合「五段の部」組み合わせ

1	志山	村田	雄師	基正	(埼	玉)				
2	山	用	直	正	(德	島)				
3	吉	野	和	江	(大	分)				
4	星	井	芳	已	(宮	城)	①		32	
5	藤	田	悠	隆	(広	島)		17		
6	松	上	武	希	(栃	木)			40	
7	村	田	宙	尊	(福	岡)	②			
8	村	上	祐	思	(秋	田)		18		
9	石	橋	隆	輝	(岐	阜)	③			
10	重	毛	拓	資	(千	阜)		19		
11	島	畠	綾	哉	(京	葉)				
12	西	野	貴	乃	(佐	賀)		20		44
13	久	川	裕	都	(愛	知)	④			
14	木	木	泰	繁	(兵	庫)		21		
15	藤	村	裕	子	(東	京)	⑤			
16	田	田	翔	央	(三	重)		22		
17	藤	中	翔	甚	(石	川)			41	
18	長	本	成	子	(山	口)	⑥			
19	木	川	智	平	(福	井)		23		
20	兒	下	成	尚	(高	知)	⑦			35
21	石	玉	智	俊	(宮	崎)		24		
22	長	井	成	也	(山	形)				
23	松	川	成	卓	(奈	良)		25		
24	佐	浦	成	範	(新	潟)	⑧			46
25	菊	藤	吉	典	(茨	城)		26		
26	沖	池	雅	樹	(岩	手)	⑨			
27	岡	野	祐	子	(沖	繩)			36	
28	山	中	鷹	亮	(大	阪)		27		
29	田	見	泰	幹	(鳥	取)				42
30	清	水	政	龍	(長	野)	⑩			
31	向	井	美	幸	(静	岡)		28		
32	須	藤	雅	子	(香	川)	⑪			37
33	松	迫	知	明	(鹿	島)				
34	石	村	明	昇	(青	森)		29		
35	緒	崎	潤	一	(富	山)			45	
36	田	方	和	博	(熊	本)	⑫			
37	三	中	智	純	(滋	賀)		30		
38	安	井	寛	美	(北	道)	⑬			38
39	山	永	隆	幸	(愛	媛)				
40	天	本	汐	来	(神	奈)		31		
41	井	野	將	篤	(山	梨)				43
42	作	関	憲	人	(和	歌)	⑭			
43	大	永	英	昭	(長	崎)			39	
44	直	橋	梨	奈	(福	島)	⑮			
45	細	原	正	香	(岡	山)				
46		村		勝	(群	馬)				
47										

# 都道府県得点表

番号	都道府県	五段の部		六段の部		七段の部		合計	総合順位
		選手名	得点	選手名	得点	選手名	得点		
1	北海道	三井寛美		三富文靖		宗像大和			
2	青森県	松村明昇		逸見直勉		角田正美			
3	秋田県	村上宙思		黒澤直樹		戸田愷章			
4	山形県	石井智也		田中直樹		原田茂廣			
5	岩手県	菊池雅樹		岡田泰章		切田望			
6	宮城県	星野和巳		渡邊王志		松本満智子			
7	福島県	大橋英梨奈		佐藤晋作		佐久間聡博			
8	茨城県	佐藤吉典		楠本健太		二瓶貴博			
9	栃木県	藤田悠希		阿部泰裕		相馬良一			
10	群馬県	細村正勝		吉村典久		瀧澤朋未			
11	埼玉県	志村雄基		松本翔太朗		鴨志田修			
12	東京都	木村裕子		滝澤貴典		吉田真澄			
13	千葉県	石毛隆資		中西達哉		池沢友孝			
14	神奈川県	山本汐来		下野修		原田渡			
15	山梨県	天野篤範		村松英季		萩原康			
16	新潟県	松浦斉範		畑山毅		大西伸和			
17	石川県	田中甚		西村真人		作田剛也			
18	富山県	石崎潤一		塩谷紀子		浅岡恵美			
19	福井県	長谷川翔平		齋藤佳男		大嶋雅典			
20	長野県	田見龍幸		目崎浩児		宮原浩義			
21	静岡県	清水政幸		山本亮		松下武人			
22	愛知県	西川貴都		浅野匡弘		甲斐幹渉			
23	岐阜県	村橋祐輝		栗本英		志津野泰幸			
24	三重県	藤田泰央		大矢悟史		松浦真典			
25	滋賀県	田中智純		鎌石翼		海東英和			
26	京都府	重嶋拓哉		神子田千起		石橋剛			
27	大阪府	岡鷹亮		大場友裕		中島晋吾			
28	奈良県	長谷川卓		藤本仁文		森川進			
29	和歌山県	井関将人		山本潔美		池田祐人			
30	兵庫県	久木繁		竹藪直人		坂本直樹			
31	岡山県	直原綾香		筆保知彦		岡安誠			
32	広島県	藤井芳隆		戒能浩幸		宮脇誠吾			
33	山口県	藤本絢子		櫻井嘉人		福田啓介			
34	鳥取県	山中泰幹		花田悠		大岡満			
35	島根県	向井美貴子		梶谷旭生		船津なが子			
36	香川県	須藤雅明		安藤和希		横井俊高			
37	愛媛県	安永隆幸		栗林尚史		乗松壮志			
38	高知県	木下尚		亀井美和		岩橋正貴			
39	徳島県	山田師正		林由美		内海直弥			
40	福岡県	松田武尊		ジェームズ・ジャック		横田靖子			
41	佐賀県	島野綾乃		末次弘一		平山好一			
42	長崎県	作永憲昭		畑中健佑		宮崎大輔			
43	大分県	吉用直江		藤川和麻		大石賢介			
44	熊本県	緒方和博		幸野恵子		塚本真一			
45	宮崎県	兒玉成俊		甲斐雄介		三宅喬			
46	鹿児島県	松迫知広		小田原永策		堀之内岩夫			
47	沖縄県	沖野祐子		中本正泰		上原真理枝			

## 団体の部

順位	
第一位	
第二位	
第三位	

## 個人の部

順位	五段の部	六段の部	七段の部
第一位	( )	( )	( )
第二位	( )	( )	( )

## 都道府県対抗優勝試合出場選手名簿

番号	都道府県	監督	選手	称号	段位	生年月日	年齢	職業
1	北海道	松橋貞夫	三井寛美		五段	S61.12.6	37	無職
			三富文靖	錬士	六段	S58.9.7	41	会社員
			宗像大和	錬士	七段	S57.10.1	42	病院職員
2	青森県	岩本博人	松村明昇		五段	S55.8.27	43	地方公務員
			逸見勉		六段	S24.2.1	75	無職
			角田正美	教士	七段	S38.7.1	61	教員
3	秋田県	大畑博正	村上宙思		五段	S44.4.29	55	教師
			黒澤直樹	錬士	六段	S40.7.1	59	会社員
			戸田愷章	教士	七段	S22.11.9	76	会社員
4	山形県	中川佳洋	石井智也		五段	H4.6.7	32	会社員
			田中絢		六段	S54.1.27	45	会社員
			原田茂廣	教士	七段	S30.7.1	69	自営業
5	岩手県	小野順	菊池雅樹		五段	H6.7.18	30	公務員
			岡田泰章	錬士	六段	S44.10.29	54	会社員
			切田望	教士	七段	S39.4.6	47	教員
6	宮城県	庄子都代子	星野和巳		五段	S45.2.5	54	会社員
			渡邊王志		六段	S41.9.10	58	医師
			松本満智子	教士	七段	S36.10.25	62	主婦
7	福島県	渋川譲	大橋英梨奈		五段	H4.10.29	31	会社員
			佐藤晋作	錬士	六段	S51.3.3	47	薬剤師
			佐久間聡	教士	七段	S53.8.11	45	団体職員
8	茨城県	伊藤政敏	佐藤吉典		五段	S50.10.17	48	自営業
			楠本健太	錬士	六段	S61.2.2	38	自営業
			二瓶貴博	教士	七段	S53.6.28	46	会社員
9	栃木県	木村正幸	藤田悠希		五段	H4.11.5	31	会社員
			阿部泰裕	錬士	六段	S51.2.28	48	会社員
			相馬良一	教士	七段	S50.3.31	49	地方公務員
10	群馬県	古澤泰弘	細村正勝		五段	S44.12.24	54	自営業
			吉村典久	錬士	六段	S50.8.23	48	会社員
			瀧澤朋未	教士	七段	S57.3.12	42	会社員
11	埼玉県	小宮山克巳	志村雄基		五段	H4.10.6	32	会社員
			松本翔太郎	錬士	六段	S60.9.6	38	自営業
			鴨志田修	教士	七段	S36.5.21	63	教員
12	東京都	市川学	木村裕子		五段	H7.1.30	29	会社員
			滝澤貴典	錬士	六段	S54.2.5	45	警察官
			吉田真澄	教士	七段	S49.9.27	50	会社員

番号	都道府県	監督	選手	称号	段位	生年月日	年齢	職業
13	千葉県	高橋 仁	石毛 隆資		五段	H 4. 8.25	32	公務員
			中西 達哉	錬士	六段	S46. 3.12	53	会社員
			池沢 友孝	教士	七段	S54. 4.18	45	会社員
14	神奈川県	森島 一機	山本 汐来		五段	H 7. 7.24	29	大学職員
			下野 修		六段	S43. 8. 3	56	自営業
			原田 渡	教士	七段	S50. 5. 6	49	大学職員
15	山梨県	山口 明生	天野 篤		五段	H 1. 3.26	35	会社員
			村松 英季		六段	S44. 8.17	55	会社員
			萩原 康	教士	七段	S43. 7.18	56	公務員
16	新潟県	今井 恒之	松浦 齐範		五段	H 6. 4. 1	30	会社員
			畑山 毅	錬士	六段	S43. 4.15	56	会社員
			大西 伸和	教士	七段	S57.10. 1	41	公務員
17	石川県	ビットマン ハイコ	田中 甚		五段	S47. 3. 4	52	警察職員
			西村 真人	錬士	六段	S61. 2.12	38	会社員
			作田 剛也	教士	七段	S39. 2.13	60	中学教員
18	富山県	布目 大剛	石崎 潤一		五段	S49. 7. 4	50	会社員
			塩谷 紀子	錬士	六段	S44.12. 8	54	会社員
			浅岡 恵美	教士	七段	S51. 5.23	48	会社員
19	福井県	斎藤 聖也	長谷川 翔平		五段	H 1. 1.30	35	会社員
			齋藤 佳男		六段	S34. 7.26	65	会社員
			大嶋 雅典	錬士	六段	S24. 2.16	75	無職
20	長野県	北原 靖久	田見 龍		五段	S63. 5. 9	36	会社員
			目崎 浩児	錬士	六段	S58. 6.20	41	地方公務員
			宮原 浩義	教士	七段	S39. 1. 1	60	地方公務員
21	静岡県	佐野 文博	清水 政幸		五段	S34.10. 7	65	会社員
			山本 亮	錬士	六段	S51. 4.16	48	会社員
			松下 武人	教士	七段	S50.10.11	49	公務員
22	愛知県	木ノ本 みゆき	西川 貴都		五段	H 8. 7.31	27	会社員
			浅野 匡弘	錬士	六段	S60. 5. 3	39	公務員
			甲斐 幹渉	教士	七段	S56.11.20	42	会社員
23	岐阜県	香村 茂	村橋 祐輝		五段	H 3.11.16	32	会社員
			栗本 英	錬士	六段	S62. 1. 1	37	公務員
			志津野 泰幸	教士	七段	S45. 2.25	54	団体職員
24	三重県	久木 孝夫	藤田 泰央		五段	S54.11.19	44	会社員
			大矢 悟史	錬士	六段	S50. 5. 1	49	公務員
			松浦 真典	錬士	七段	S46. 3.10	53	会社員

番号	都道府県	監督	選手	称号	段位	生年月日	年齢	職業
25	滋賀県	和田 拒 鷹	田 中 智 純		五段	S48.12.30	50	会 社 員
			鎌 石 翼	錬士	六段	S58. 7.19	41	会 社 員
			海 東 英 和	教士	七段	S35. 1.24	64	公 務 員
26	京都府	西 川 佳 徳	重 嶋 拓 哉		五段	H 6. 7.18	30	会 社 員
			神子田 千 起	錬士	六段	S61. 3. 5	38	自 営 業
			石 橋 剛	錬士	七段	S62. 4.14	37	会 社 員
27	大阪府	伏 見 仁 史	岡 鷹 亮		五段	H 5. 2.19	31	会 社 員
			大 場 友 裕	錬士	六段	S63. 7.18	36	警 察 官
			中 島 晋 吾	教士	七段	S52. 9.19	46	会 社 員
28	奈良県	松向寺 通 孝	長谷川 卓		五段	S35. 8. 4	64	無 職
			藤 本 仁 文	錬士	六段	S53. 8.23	46	教 職 員
			森 川 進	教士	七段	S38.11. 1	60	会 社 員
29	和歌山県	小 島 義 哉	井 関 將 人		五段	S56. 4.14	42	会 社 員
			山 本 潔 美	錬士	六段	S54. 1.27	44	看 護 師
			池 田 祐 人	教士	七段	S36. 9.26	62	会 社 員
30	兵庫県	白 井 慶 子	久 木 繁		五段	H 4. 3.26	32	会 社 員
			竹 藪 直 人	錬士	六段	H 2.11. 5	33	会 社 員
			坂 本 直 樹	錬士	七段	S58. 2. 1	41	会 社 員
31	岡山県	山 洪 数 則	直 原 綾 香		五段	H 4. 5.20	32	教 員
			筆 保 知 彦		六段	S63. 4. 9	36	教 員
			岡 安 誠	教士	七段	S47.11.11	51	会 社 員
32	広島県	栗 原 富 雄	藤 井 芳 隆		五段	H 5. 3.31	31	団 体 職 員
			戒 能 浩 幸	錬士	六段	S42. 2.10	57	公 務 員
			宮 脇 誠 吾	教士	七段	S45. 7.27	54	団 体 職 員
33	山口県	谷 岡 幸 治	藤 本 絢 子		五段	S55. 8.19	43	主 婦
			櫻 井 嘉 人	錬士	六段	S43. 1. 3	56	会 社 員
			福 田 啓 介	教士	七段	S52. 7.10	47	公 務 員
34	鳥取県	高 岡 英 明	山 中 泰 幹		五段	S50. 8. 6	49	会 社 員
			花 田 悠	錬士	六段	S58. 8.19	41	教 員
			大 岡 満	教士	七段	S30. 8.14	69	会 社 員
35	島根県	山 口 恵 司	向 井 美 貴 子		五段	S35.11. 4	63	主 婦
			梶 谷 旭 生	錬士	六段	S51.12.15	47	会 社 員
			船 津 な が 子	教士	七段	S29.11.21	69	主 婦
36	香川県	松 崎 哲 雄	須 藤 雅 明		五段	H 2. 7.31	34	会 社 員
			安 藤 和 希	錬士	六段	S60. 2. 2	39	会 社 員
			横 井 俊 高	教士	七段	S50. 6.18	49	会 社 員

番号	都道府県	監督	選手	称号	段位	生年月日	年齢	職業
37	愛媛県	菊池達也	安永隆幸		五段	S28. 2.20	71	無職
			栗林尚史	錬士	六段	S58. 8.25	40	会社員
			乗松壮志	教士	七段	S61. 7.11	38	会社員
38	高知県	亀井洋祐	木下尚		五段	H 3. 4.18	33	会社員
			亀井美和	錬士	六段	S50. 1. 6	49	主婦
			岩橋正貴	教士	七段	S55. 1.23	44	会社員
39	徳島県	満壽良史	山田師正		五段	S45. 3.23	54	会社員
			林由美	錬士	六段	S39. 1. 3	60	会社員
			内海直弥	錬士	七段	S56. 3.12	43	会社員
40	福岡県	馬場清治	松田武尊		五段	H 4. 6.22	32	会社員
			ジェームズ ジャック		六段	H 2. 3.17	34	地方公務員
			横田靖子	教士	七段	S60.12.25	39	会社員
41	佐賀県	神代昌明	島野綾乃		五段	S48.11.19	50	医療関係
			末次弘一		六段	S36. 7.22	63	無職
			平山好一	錬士	七段	S26. 7.25	73	個人事業主
42	長崎県	高木志伸	作永憲昭		五段	S55. 2.14	44	会社員
			畑中健佑	錬士	六段	S60. 4.11	39	会社員
			宮崎大輔	教士	七段	S58. 2. 8	41	会社員
43	大分県	小坂隆一郎	吉用直江		五段	S53. 1.10	46	会社員
			藤川和麻	錬士	六段	H 1.10.23	34	会社員
			大石賢介	教士	七段	S54. 9. 1	45	理学療法士
44	熊本県	林田三也	緒方和博		五段	S34. 4.25	65	薬剤師
			幸野恵子	錬士	六段	S32.12. 1	66	無職
			塚本眞一	教士	七段	S51. 5.19	48	会社員
45	宮崎県	佐藤三郎	兒玉成俊		五段	S63. 8.20	36	会社員
			甲斐雄介	錬士	六段	S57. 8. 4	42	自営業
			三宅喬	教士	七段	S21. 5.13	78	無職
46	鹿児島県	是枝幸也	松迫知広		五段	S59.11. 5	39	会社員
			小田原永策	錬士	六段	S53. 4. 8	46	会社員
			堀之内岩夫	錬士	七段	S28. 1. 5	71	無職
47	沖縄県	仲井間憲亮	沖野祐子		五段	S46. 7. 3	53	会社員
			中本正泰		六段	S34. 3.15	65	団体職員
			上原真理枝	錬士	七段	S31. 5.31	68	会社役員



57 夢想神伝流 松尾明海 神奈川県  
58 夢想神伝流 山川讓 栃木県

## 錬士六段

59 伯耆流 奥本達也 京都府  
60 無双直伝英信流 渡邊啓二郎 京都府  
61 無双直伝英信流 七五三木喬 群馬県  
62 夢想神伝流 松本健一郎 千葉県  
63 夢想神伝流 柴田龍也 神奈川県  
64 無双直伝英信流 松崎浩一 富山県  
65 夢想神伝流 金子雅章 東京都  
66 夢想神伝流 松永浩 千葉県  
67 夢想神伝流 徳永美奈子 新潟県  
68 田宮流 渡瀬研一 神奈川県  
69 無双直伝英信流 葛野睦男 東京都  
70 無外流 石田文夫 東京都  
71 夢想神伝流 久保育子 福岡県  
72 夢想神伝流 佐生誠司 神奈川県  
73 夢想神伝流 落合祐介 神奈川県  
74 神刀流 平田陽介 埼玉県  
75 無双直伝英信流 志甫昌俊 富山県  
76 夢想神伝流 山田哲也 東京都  
77 夢想神伝流 君島直樹 千葉県  
78 夢想神伝流 千葉伸樹 茨城県  
79 夢想神伝流 鈴木和洋 千葉県  
80 夢想神伝流 久保寺一浩 山梨県  
81 夢想神伝流 玉手博子 埼玉県  
82 夢想神伝流 中村吉伸 東京都  
83 夢想神伝流 岡元義人 埼玉県  
84 神刀流 平田智恵子 埼玉県

85 夢想神伝流 酒井幹夫 東京都  
86 夢想神伝流 掛水史朗 神奈川県  
87 夢想神伝流 勅使河原貞 埼玉県  
88 夢想神伝流 小野田道子 新潟県  
89 夢想神伝流 小野祝子 宮崎県  
90 夢想神伝流 藤吉幸代 大分県  
91 夢想神伝流 佐藤博 長野県  
92 夢想神伝流 神谷昌広 埼玉県  
93 夢想神伝流 卜部和夫 千葉県  
94 夢想神伝流 杉下英倫 新潟県  
95 田宮流 高柳陽一 石川県  
96 夢想神伝流 佐伯伊勢雄 福岡県  
97 無双直伝英信流 妹尾義明 岡山県  
98 無双直伝英信流 今井浩司 京都府  
99 夢想神伝流 雨宮優子 神奈川県  
100 夢想神伝流 中山貴世志 滋賀県  
101 無外流 中園陽子 東京都  
102 伯耆流 松田那由太 京都府  
103 夢想神伝流 守屋晋 神奈川県  
104 夢想神伝流 古屋大樹 埼玉県  
105 無双直伝英信流 伊井みどり 高知県  
106 田宮流 早川浩二 神奈川県  
107 夢想神伝流 小川武司 東京都  
108 夢想神傳重信流 高橋俊二 兵庫県  
109 夢想神伝流 木村圭祐 東京都  
110 夢想神伝流 松永あき子 静岡県  
111 夢想神傳重信流 片山富美子 茨城県  
112 夢想神伝流 阿部好弘 埼玉県  
113 夢想神伝流 安生和之 東京都  
114 夢想神伝流 鈴木明雄 山梨県

115 田 宮 流 西 内 和 神奈川県  
 116 無双直伝英信流 高 橋 智 浩 京 都 府  
 117 無双直伝英信流 徳 山 豊 徳 島 県  
 118 無 外 流 近 藤 治 幸 和歌山県  
 119 夢 想 神 伝 流 石 塚 政 弘 茨 城 県  
 120 夢 想 神 伝 流 中 屋 ひとみ 千 葉 県  
 121 夢 想 神 伝 流 五 十 嵐 美 知 子 千 葉 県  
 122 夢 想 神 伝 流 矢 沢 賢 一 長 野 県  
 123 夢 想 神 伝 流 笹 村 絹 代 千 葉 県  
 124 無双直伝英信流 南 耕 平 京 都 府  
 125 無双直伝英信流 グラフ デヴィッド 東 京 都  
 126 無双直伝英信流 岸 本 慈 代 京 都 府  
 127 夢 想 神 伝 流 森 本 敬 三 栃 木 県  
 128 無 外 流 小 澤 裕 花 東 京 都  
 129 夢 想 神 伝 流 山 口 義 一 神奈川県  
 130 夢 想 神 伝 流 栗 原 啓 幸 新 潟 県  
 131 夢 想 神 伝 流 滋 野 雅 民 東 京 都  
 132 夢 想 神 伝 流 小 川 健 太 千 葉 県  
 133 無双直伝英信流 今 川 英 幸 奈 良 県  
 134 夢 想 神 伝 流 野 原 敏 茨 城 県  
 135 夢 想 神 伝 流 岩 下 初 生 千 葉 県  
 136 夢 想 神 伝 流 諏 訪 栄 茨 城 県  
 137 夢 想 神 伝 流 加 藤 康 子 神奈川県

## 錬士七段

138 夢 想 神 伝 流 北 原 栄 子 長 野 県  
 139 無双直伝英信流 山 本 智 友 理 静 岡 県  
 140 夢 想 神 伝 流 石 田 重 信 神奈川県  
 141 夢 想 神 伝 流 大 宮 秀 夫 北 海 道  
 142 無双直伝英信流 近 藤 光 明 愛 知 県

143 伯 耆 流 川 上 正 博 熊 本 県  
 144 夢 想 神 伝 流 村 井 重 之 東 京 都  
 145 無双直伝英信流 齊 藤 哲 行 群 馬 県  
 146 夢 想 神 伝 流 元 井 秀 治 富 山 県  
 147 夢 想 神 伝 流 尾 上 誠 千 葉 県  
 148 水 鷗 流 池 田 育 生 静 岡 県  
 149 田 宮 流 鈴 木 健 二 神奈川県  
 150 無双直伝英信流 満 壽 良 史 徳 島 県  
 151 夢 想 神 伝 流 幡 野 恵 子 神奈川県  
 152 田 宮 流 河 合 聖 神奈川県  
 153 夢 想 神 伝 流 山 中 幹 雄 千 葉 県  
 154 夢 想 神 伝 流 今 西 辰 夫 東 京 都  
 155 夢 想 神 伝 流 越 湖 正 道 東 京 都  
 156 夢 想 神 伝 流 彦 田 きよ子 東 京 都  
 157 夢 想 神 伝 流 今 井 博 夫 新 潟 県  
 158 夢 想 神 伝 流 佐 藤 恒 雄 宮 城 県  
 159 夢 想 神 伝 流 石 塚 裕 子 神奈川県  
 160 伯 耆 流 山 本 健 之 鹿 児 島 県  
 161 夢 想 神 伝 流 戸 村 学 埼 玉 県  
 162 夢 想 神 伝 流 山 口 恵 司 島 根 県  
 163 夢 想 神 伝 流 斉 木 章 千 葉 県  
 164 夢 想 神 伝 流 瀬 戸 山 浩 一 神奈川県  
 165 無双直伝英信流 北 川 裕 美 子 石 川 県  
 166 夢 想 神 伝 流 高 橋 雅 仁 埼 玉 県  
 167 夢 想 神 伝 流 篠 田 知 也 長 野 県  
 168 夢 想 神 伝 流 大 竹 讓 埼 玉 県  
 169 夢 想 神 伝 流 和 田 哲 美 島 根 県

## 教士七段

170 無双直伝英信流 中 野 陵 真 神奈川県

171	無双直伝英信流	松野秀樹	京都府	201	夢想神伝流	片野修	福島県
172	夢想神伝流	中屋義孝	千葉県	202	夢想神伝流	来栖利枝	茨城県
173	無双直伝英信流	松井元	熊本県	203	夢想神伝流	鳥越啓隆	茨城県
174	夢想神伝流	綾部明一	神奈川県	204	夢想神伝流	津田勝	山梨県
175	夢想神伝流	早瀬由美子	茨城県	205	夢想神伝流	平岡裕樹	神奈川県
176	無双直伝英信流	清水芳明	埼玉県	206	夢想神伝流	鈴木順子	東京都
177	夢想神伝流	古田規子	新潟県	207	夢想神伝流	田口陽二	埼玉県
178	夢想神伝流	目黒康幸	新潟県	208	夢想神伝流	橋本久子	東京都
179	夢想神伝流	大吉和之	神奈川県	209	夢想神伝流	友国敬三	東京都
180	夢想神伝流	深井宏	東京都	210	夢想神伝流	是枝和子	鹿児島県
181	夢想神伝流	日下りつ子	東京都	211	夢想神伝流	半谷一芳	千葉県
182	夢想神伝流	大森健一郎	埼玉県	212	夢想神伝流	須永昌宏	神奈川県
183	夢想神伝流	廣房憲治	福岡県	213	夢想神伝流	佐藤将傑	宮城県
184	夢想神伝流	北原靖久	長野県	214	無外流	黒木教夫	大阪府
185	夢想神伝流	金子高美	東京都	215	夢想神伝流	多田羊一	神奈川県
186	夢想神伝流	畠信代	神奈川県	216	夢想神伝流	西野孝	大分県
187	夢想神伝流	藤本旨雄	福岡県	217	無双直伝英信流	盆子原稔博	兵庫県
188	夢想神伝流	大西恵	新潟県	218	夢想神伝流	古本庸介	東京都
189	夢想神伝流	丹澤孝之	山梨県	219	無双直伝英信流	高橋功次	東京都
190	夢想神伝流	古澤泰弘	群馬県	220	夢想神伝流	上田武尚	福岡県
191	無双直伝英信流	中村光成	石川県	221	夢想神伝流	宗像純子	北海道
192	無双直伝英信流	松本省志	千葉県	222	無双直伝英信流	尾原文子	高知県
193	夢想神伝流	齋藤健一	茨城県	223	夢想神伝流	須永良子	神奈川県
194	夢想神伝流	大津明弘	神奈川県	224	夢想神伝流	泉水佑晃	神奈川県
195	夢想神伝流	高野貴美子	山梨県	225	夢想神伝流	西田忠正	鹿児島県
196	夢想神伝流	久住悟	栃木県	226	無双直伝英信流	岸本卓	京都府
197	無双直伝英信流	宮坂敦邦	香川県	227	夢想神伝流	広瀬泰三	栃木県
198	伯耆流	矢部裕城	京都府	228	無外流	佐久間健	東京都
199	夢想神伝流	中島浩	福岡県	229	夢想神伝流	武井繁明	東京都
200	田宮流	小島義哉	和歌山県	230	夢想神伝流	小川忠彦	山梨県

231	夢想神伝流	矢澤夏女	岐阜県	261	夢想神伝流	木村正幸	栃木県
232	夢想神伝流	佐野静枝	千葉県	262	無双直伝英信流	森田栄津	三重県
233	夢想神伝流	平子清	千葉県	263	夢想神伝流	石井貴和	茨城県
234	夢想神伝流	金山富子	宮崎県	264	無双直伝英信流	石原恵美子	岡山県
235	無双直伝英信流	綿谷尚久	大阪府	265	夢想神伝流	三浦由紀夫	岩手県
236	夢想神伝流	川瀬毅	千葉県	266	夢想神伝流	滝上三喜子	東京都
237	夢想神伝流	鬼久保信夫	東京都	267	夢想神伝流	渡辺尚久	新潟県
238	無双直伝英信流	太田富美江	愛知県	268	夢想神伝流	関根康幸	東京都
239	夢想神伝流	青木昭一	神奈川県	269	夢想神伝流	平舘勝紘	東京都
240	無双直伝英信流	西村卓男	高知県	270	夢想神伝流	渡辺守利	埼玉県
241	夢想神伝流	桜井伊津子	埼玉県	271	無外流	大野吉紀	東京都
242	夢想神伝流	渡辺千代子	栃木県	272	夢想神伝流	小玉淑子	東京都
243	夢想神伝流	古川昭夫	宮城県	273	夢想神伝流	池田敏克	東京都
244	無双直伝英信流	齊藤宏晶	香川県	274	夢想神伝流	長谷川浩一	神奈川県
245	無双直伝英信流	ビットマンハイコ	石川県	275	夢想神伝流	山口隆一	埼玉県
246	夢想神伝流	橋本政美	東京都	276	無双直伝英信流	奥山剛	東京都
247	夢想神伝流	三浦加容子	岩手県	277	無双直伝英信流	松崎哲雄	香川県
248	無双直伝英信流	山田修	愛知県	278	夢想神傳重信流	榊谷加代子	和歌山県
249	夢想神伝流	塚本哲也	茨城県	279	夢想神伝流	高木得二	東京都
250	夢想神伝流	土佐隆幸	栃木県	280	無双直伝英信流	谷光二	京都府
251	夢想神伝流	若林正美	神奈川県	281	夢想神伝流	島博範	東京都
252	無双直伝英信流	早川雅章	三重県	282	無双直伝英信流	谷川榮子	香川県
253	夢想神伝流	島田秀男	山梨県	283	無双直伝英信流	小笠原智子	香川県
254	夢想神伝流	富士川裕司	神奈川県	284	夢想神伝流	小川昌夫	千葉県
255	夢想神伝流	額賀正次	東京都	285	夢想神伝流	松橋貞雄	北海道
256	無双直伝英信流	垣樋昭夫	大阪府	286	夢想神伝流	高橋仁	千葉県
257	夢想神伝流	金子和臣	埼玉県	287	夢想神傳重信流	篠原武司	茨城県
258	夢想神伝流	和泉修二	福岡県	288	伯耆流	有若茂	東京都
259	夢想神伝流	山口明生	山梨県	289	夢想神伝流	市村國子	茨城県
260	夢想神伝流	林憲一	長野県	290	無双直伝英信流	西川佳徳	京都府

291 無双直伝英信流 井上秀実 滋賀県  
 292 夢想神伝流 吉澤菊夫 東京都  
 293 無双直伝英信流 中島苑子 愛知県  
 294 夢想神傳重信流 鈴木勝雄 埼玉県  
 295 夢想神伝流 渡辺幸夫 埼玉県

## 教士八段

296 夢想神伝流 佐藤三郎 宮崎県  
 297 夢想神伝流 小川内泰生 福岡県  
 298 夢想神伝流 布目大剛 富山県  
 299 夢想神伝流 滝澤恒徳 長野県  
 300 夢想神伝流 笠原宏一 北海道  
 301 新陰流 松下明房 愛知県  
 302 夢想神伝流 中川佳洋 山形県  
 303 夢想神伝流 馬場清治 福岡県  
 304 無双直伝英信流 直原徳賢 岡山県  
 305 無双直伝英信流 菊池達也 愛媛県  
 306 無双直伝英信流 久木孝夫 三重県  
 307 無双直伝英信流 山崎卓司 静岡県  
 308 夢想神伝流 小野順 岩手県  
 309 夢想神伝流 是枝幸也 鹿児島県  
 310 夢想神伝流 志賀正光 福島県  
 311 田宮流 庄子都代子 宮城県  
 312 夢想神伝流 千田信治 秋田県  
 313 無双直伝英信流 亀井洋祐 高知県  
 314 無双直伝英信流 宇都宮聡 愛媛県  
 315 夢想神傳重信流 白井慶子 兵庫県  
 316 無双直伝英信流 岡嶋聡 京都府  
 317 無双直伝英信流 椎屋正文 兵庫県  
 318 夢想神伝流 関展秀 茨城県

319 水鷗流 青木秀澄 静岡県  
 320 無双直伝英信流 丸岡昭仁 高知県  
 321 夢想神伝流 秋葉広行 千葉県  
 322 無双直伝英信流 本郷雅昭 大阪府  
 323 夢想神伝流 広瀬美智代 栃木県  
 324 夢想神傳重信流 川路俊博 福岡県  
 325 夢想神伝流 糸田孝博 東京都  
 326 夢想神伝流 小坂隆一郎 大分県  
 327 水鷗流 勝瀬文孝 静岡県  
 328 夢想神伝流 小宮山克己 埼玉県  
 329 無双直伝英信流 山洪数則 岡山県  
 330 夢想神伝流 森島一機 神奈川県  
 331 新陰流 木ノ本みゆき 愛知県  
 332 夢想神伝流 大垣俊三 広島県  
 333 無双直伝英信流 高松右門 大分県  
 334 無双直伝英信流 國方孝之 福岡県  
 335 夢想神伝流 松本保典 埼玉県  
 336 夢想神伝流 伊藤政敏 茨城県  
 337 夢想神伝流 山田博 千葉県  
 338 夢想神伝流 金成利松 福島県  
 339 夢想神伝流 小野澤隆一 埼玉県  
 340 夢想神伝流 小堀康之 群馬県  
 341 無双直伝英信流 松本哲 兵庫県  
 342 夢想神伝流 鈴木清和 山形県  
 343 夢想神伝流 参川憲昭 岐阜県  
 344 無双直伝英信流 畠中伸一 高知県  
 345 夢想神伝流 中西英樹 神奈川県  
 346 夢想神伝流 小田信秋 福岡県  
 347 伯耆流 山田源士 京都府  
 348 夢想神伝流 川村勝幸 北海道

349 夢想神伝流 仲田昌司 神奈川県  
 350 無双直伝英信流 小野一夫 兵庫県  
 351 夢想神伝流 青木千利子 鹿児島県  
 352 夢想神伝流 與島宏 千葉県  
 353 夢想神伝流 金田和久 東京都  
 354 無双直伝英信流 香村茂 岐阜県  
 355 無双直伝英信流 松田忠男 高知県  
 356 無外流 井上佳三 和歌山県  
 357 無双直伝英信流 瀧順一 愛知県  
 358 夢想神伝流 古市典雄 神奈川県  
 359 無双直伝英信流 大下政一 兵庫県  
 360 夢想神伝流 平野政弘 茨城県  
 361 新陰流 水野隆 愛知県  
 362 夢想神伝流 森重鎮男 山口県  
 363 夢想神伝流 津金政雄 山梨県  
 364 夢想神伝流 伊藤知治 東京都  
 365 無双直伝英信流 大群和史 熊本県  
 366 夢想神傳重信流 福原康晴 兵庫県

## 範士八段

367 夢想神傳重信流 無津呂弘之 大阪府  
 368 無外流 伊藤繁男 東京都  
 369 無双直伝英信流 石田純士 秋田県  
 370 夢想神伝流 山崎明正 茨城県

371 無双直伝英信流 畠中篤美 東京都  
 372 無双直伝英信流 柳澤励一 福島県  
 373 夢想神伝流 佐藤忍 埼玉県  
 374 夢想神伝流 品田峯雄 新潟県  
 375 夢想神伝流 原田一廣 山形県  
 376 夢想神伝流 清田邦昭 神奈川県  
 377 無双直伝英信流 光行良一 大阪府  
 378 夢想神伝流 佐々木幹彦 宮城県  
 379 無双直伝英信流 木村幸比古 京都府  
 380 無双直伝英信流 佐藤四十一 岡山県  
 381 夢想神伝流 横田清隆 北海道  
 382 夢想神伝流 立野忠男 茨城県  
 383 無双直伝英信流 中村正人 石川県  
 384 夢想神伝流 小笠原正幸 山形県  
 385 夢想神伝流 久保正男 神奈川県  
 386 無双直伝英信流 森田忠彦 京都府  
 387 夢想神伝流 小田原隆義 鹿児島県  
 388 夢想神伝流 井手友太 福岡県  
 389 夢想神伝流 上國料修一 鹿児島県  
 390 無双直伝英信流 東義信 大分県  
 391 夢想神伝流 草間純市 新潟県  
 392 無双直伝英信流 三谷昭雄 高知県  
 393 夢想神伝流 小林忠雄 茨城県

# 全日本居合道大会栄光の記録

大会	団体試合成績	個人試合成績	(都道府県名)
<b>第 1 回</b> (昭和41年11月3日) <b>大阪府</b> 大阪市立修道館	一位 大阪府 二位 茨城県 三位 岡山県	一位 山 沢 保 雄 二位 木 村 昌 二 三位 大 祢 一 郎	(岡山県) (大阪府) (茨城県)
<b>第 2 回</b> (昭和42年9月10日) <b>東京都</b> 日本武道館	一位 東京都 二位 大分県 三位 高知県	一位 田 中 實 二位 林 武 道 三位 佐 川 博 男	(東京都) (大分県) (東京都)
<b>第 3 回</b> (昭和43年10月13日) <b>岐阜県</b> 大垣スポーツセンター	一位 岐阜県 二位 山口県 三位 東京都	一位 富ヶ原 富 義 二位 森 十 郎 三位 佐々木 一 郎	(山口県) (岐阜県) (岐阜県)
<b>第 4 回</b> (昭和44年10月5日) <b>山口県</b> 山口県立体育館	一位 山口県 二位 岡山県 三位 大分県	一位 富ヶ原 富 義 二位 塩 川 成 照 三位 山 沢 吉 数	(山口県) (山口県) (岡山県)
<b>第 5 回</b> (昭和45年11月3日) <b>大阪府</b> 大阪市立修道館	一位 岡山県 二位 東京都 三位 神奈川県	一位 田 中 實 二位 大 祢 一 郎 三位 山 沢 吉 数	(東京都) (茨城県) (岡山県)
<b>第 6 回</b> (昭和46年11月7日) <b>香川県</b> 香川県立体育館	一位 香川県 二位 山口県 三位 岡山県	七段 一位 鈴 木 庸 介 二位 草 間 昭 盛 六段 一位 森 川 竜 一 二位 小 林 忠 雄 五段 一位 小 河 俊 彦 二位 友 宗 明 生	(東京都) (新潟県) (香川県) (茨城県) (山口県) (大阪府)
<b>第 7 回</b> (昭和47年9月3日) <b>東京都</b> 目黒区体育館	一位 広島県 二位 東京都 三位 山口県	七段 一位 佐 川 博 男 二位 石 堂 定 太 六段 一位 河 口 俊 彦 二位 中 西 一 貢 五段 一位 石 垣 幸 男 二位 牧 村 幸 男	(東京都) (神奈川県) (山口県) (広島県) (東京都) (広島県)
<b>第 8 回</b> (昭和48年9月15日) <b>北海道</b> 札幌市中央体育館	一位 山口県 二位 大分県 三位 東京都	七段 一位 富ヶ原 富 義 二位 古 川 健 一 六段 一位 藤 原 貴 志 二位 河 口 俊 彦 五段 一位 後 藤 政 利 二位 上 田 治 治	(山口県) (東京都) (大分県) (山口県) (大分県) (大阪府)

大会	団体試合成績	個人試合成績	(都道府県名)
<b>第9回</b> (昭和49年11月3日) <b>静岡県</b> 静岡市民体育館	一位 大分県 二位 東京都 三位 静岡県	七段 一位 山 下 正 光 二位 遠 田 美 穂 六段 一位 高 山 志 孝 二位 藤 原 政 一 五段 一位 後 氏 俊 治 二位	(福 岡 県) (大 分 県) (東 京 都) (大 分 県) (大 分 県) (高 知 県)
<b>第10回</b> (昭和50年11月3日) <b>大分県</b> 別府市立別府商業高等学校体育館	一位 大阪府 二位 香川県 三位 北海道	七段 一位 香 西 好 雄 二位 山 澁 保 雄 六段 一位 山 奥 富 蔵 二位 片 貝 亮 元 五段 一位 七 五 三 保 夫 二位 関 掛 弘	(香 川 県) (岡 山 県) (北 海 道) (宮 崎 県) (神 奈 川 県) (茨 城 県)
<b>第11回</b> (昭和51年10月31日) <b>福島県</b> 福島市霞町福島体育館	一位 山口県 二位 鹿児島県 三位 東京都	七段 一位 野 田 亨 二位 瀬 戸 口 五 郎 六段 一位 加 藤 孝 二位 河 口 彦 五段 一位 佐 伯 晴 二位 山 本 治	(高 知 県) (鹿 児 島 県) (福 島 県) (山 口 県) (山 口 県) (広 島 県)
<b>第12回</b> (昭和52年10月30日) <b>広島県</b> 宮島町宮島中学校体育館	一位 大分県 二位 広島県 三位 愛媛県	七段 一位 三 浦 正 雄 二位 谷 村 文 直 六段 一位 加 藤 孝 二位 後 藤 政 治 五段 一位 山 本 治 二位 青 木 人	(岩 手 県) (愛 媛 県) (福 島 県) (大 分 県) (広 島 県) (大 分 県)
<b>第13回</b> (昭和53年10月29日) <b>鹿児島県</b> 鹿児島県立体育館	一位 鹿児島県 二位 山口県 三位 神奈川県	七段 一位 山 下 貞 利 二位 国 田 修 一 六段 一位 上 国 料 一 二位 七 五 三 掛 保 夫 五段 一位 佐 伯 孝 二位 春 名 松 晴 男	(福 岡 県) (山 口 県) (鹿 児 島 県) (神 奈 川 県) (山 口 県) (岡 山 県)
<b>第14回</b> (昭和54年10月28日) <b>神奈川県</b> 箱根小涌園グリーンパレス体育館	一位 神奈川県 二位 山口県 三位 広島県	七段 一位 石 堂 倭 文 二位 国 井 手 克 一 六段 一位 井 佐 伯 彦 二位 佐 畠 山 孝 晴 五段 一位 畠 笹 耕 吉 二位	(神 奈 川 県) (山 口 県) (広 島 県) (山 口 県) (神 奈 川 県) (大 阪 府)
<b>第15回</b> (昭和55年10月26日) <b>愛媛県</b> 愛媛県総合運動公園体育館	一位 愛媛県 二位 山口県 三位 大阪府	七段 一位 国 田 一 二位 谷 西 村 直 六段 一位 佐 川 迪 二位 宇 都 伯 宮 孝 晴 五段 一位 春 都 名 毅 二位	(山 口 県) (愛 媛 県) (愛 媛 県) (山 口 県) (愛 媛 県) (岡 山 県)
<b>第16回</b> (昭和56年10月25日) <b>茨城県</b> 東町運動公園体育館	一位 茨城県 二位 山口県 三位 神奈川県	七段 一位 小 林 忠 雄 二位 国 関 田 一 六段 一位 関 井 手 弘 二位 井 宮 中 彦 五段 一位 幸 孝 二位	(茨 城 県) (山 口 県) (茨 城 県) (広 島 県) (茨 城 県) (山 口 県)

大会	団体試合成績	個人試合成績	(都道府県名)
<b>第 17 回</b> (昭和57年10月24日) <b>福岡県</b> 福岡市民体育館	一位 山口県 二位 福岡県 三位 岡山県	七段 一位 波奥 止田 成富 徳蔵 二位 佐藤 田 四 一 六段 一位 中 藤 十 二位 中 村 四 五段 一位 笹 垣 春 二位	(福岡県) (北海道) (岡山県) (東京都) (山口県) (大阪府)
<b>第 18 回</b> (昭和58年8月28日) <b>北海道</b> 道立札幌中島体育センター別館	一位 北海道 二位 山口県 三位 神奈川県	七段 一位 奥井 田手 富克 藏彦 二位 井 山 耕 吉 六段 一位 畠 山 励 一 二位 柳 山 沢 孝 五段 一位 中 垣 江 二位 坂 垣 八	(北海道) (広島県) (神奈川県) (福島県) (山口県) (東京都)
<b>第 19 回</b> (昭和59年10月7日) <b>山口県</b> 山口県スポーツ文化センター	一位 山口県 二位 広島県 三位 大阪府	七段 一位 井石 手堂 克彦 二位 中 垣 倭 文 六段 一位 好 永 宏 孝 二位 塩 満 秀 郎 五段 一位 川 西 郁 夫 二位	(広島県) (神奈川県) (山口県) (高知県) (山口県) (大阪府)
<b>第 20 回</b> (昭和60年10月6日) <b>沖縄県</b> 沖縄市営体育館	一位 沖縄県 二位 山口県 三位 東京都	七段 一位 河波 口止 俊彦 二位 波 仲 成 徳 六段 一位 井 間 憲 児 二位 中 垣 孝 五段 一位 中 甲 斐 二 二位 前 田 英 利 和	(山口県) (福岡県) (沖縄県) (山口県) (宮崎県) (愛知県)
<b>第 21 回</b> (昭和61年10月26日) <b>新潟県</b> 新潟市体育館	一位 新潟県 二位 東京都 三位 山口県	七段 一位 三佐 谷 昭 雄 二位 佐 藤 四 十 六段 一位 草 間 淳 一 二位 塩 満 秀 夫 五段 一位 石 塚 敏 郎 二位 金 田 和 久	(高知県) (岡山県) (新潟県) (山口県) (東京都)
<b>第 22 回</b> (昭和62年10月4日) <b>高知県</b> 県立春日野総合運動公園体育館	一位 高知県 二位 岡山県 三位 東京都	七段 一位 三井 谷 昭 雄 二位 井 野 手 克 彦 六段 一位 春 島 信 彦 二位 春 名 松 男 五段 一位 松 田 忠 男 二位 金 田 久	(高知県) (広島県) (高知県) (岡山県) (高知県) (東京都)
<b>第 23 回</b> (昭和63年10月9日) <b>大阪府</b> 大阪府立体育館	一位 大阪府 二位 山口県 三位 神奈川県	七段 一位 井春 手名 克彦 二位 春 東 名 松 男 六段 一位 塩 口 末 治 二位 金 満 秀 夫 五段 一位 本 田 久 昭 二位	(広島県) (岡山県) (大阪府) (山口県) (東京都) (大阪府)
<b>第 24 回</b> (平成元年10月15日) <b>愛知県</b> 名古屋市露橋スポーツセンター	一位 東京都 二位 鹿児島県 三位 岡山県	七段 一位 春三 名谷 松 男 二位 金 田 昭 雄 六段 一位 前 田 利 久 二位 桑 田 和 悟 五段 一位 是 枝 正 幸 二位	(岡山県) (高知県) (東京都) (愛知県) (東京都) (鹿児島県)

大会	団体試合成績	個人試合成績	(都道府県名)
<b>第25回</b> (平成2年10月14日) <b>東京都</b> 東京武道館	一位 東京都 二位 山口県 三位 鹿児島県	七段 一位 副島 學 二位 佐藤 四十 六段 一位 金田 和 二位 宇佐川 一 五段 一位 高原 木田 信一 二位	(東京都) (岡山県) (東京都) (山口県) (山口県) (山形県)
<b>第26回</b> (平成3年10月13日) <b>宮城県</b> 仙台市体育館	一位 東京都 二位 宮城県 三位 神奈川県	七段 一位 鈴木 木 佐 三 二位 柳澤 田 励 一 六段 一位 金平 野 和 久 二位 桑田 野 政 美 五段 一位 桑田 野 正 悟 二位 佐々木 幹 彦	(宮城県) (福島県) (東京都) (神奈川県) (東京都) (宮城県)
<b>第27回</b> (平成4年10月18日) <b>東京都</b> 東京武道館	一位 東京都 二位 神奈川県 三位 福岡県	七段 一位 吉川 亀 二位 平野 美 六段 一位 桑田 悟 二位 横田 隆 五段 一位 小川 内 生 二位 石井 井 澄	(東京都) (神奈川県) (東京都) (北海道) (福岡県) (大分県)
<b>第28回</b> (平成5年10月31日) <b>福岡県</b> 九電記念体育館	一位 福岡県 二位 神奈川県 三位 岡山県	七段 一位 井手 友 太 二位 春名 松 男 六段 一位 桑田 江 正 悟 二位 堀江 内 征 泰 五段 一位 小川 内 一 生 二位 森島 島 機	(福岡県) (岡山県) (東京都) (福岡県) (福岡県) (神奈川県)
<b>第29回</b> (平成6年10月30日) <b>埼玉県</b> 秩父市文化体育センター	一位 東京都 二位 福岡県 三位 埼玉県	七段 一位 金田 和 久 二位 平野 田 政 弘 六段 一位 桑田 田 正 悟 二位 横田 田 清 隆 五段 一位 小川 内 生 二位 佐藤 藤 信 一	(東京都) (茨城県) (東京都) (北海道) (福岡県) (宮城県)
<b>第30回</b> (平成7年10月22日) <b>熊本県</b> 熊本市総合体育館	一位 熊本県 二位 新潟県 三位 神奈川県	七段 一位 草間 啞 吉 二位 大谷 群 史 六段 一位 石井 田 文 男 二位 石木 井 文 澄 五段 一位 森村 村 久 年 二位 森島 島 一 機	(新潟県) (熊本県) (高知県) (大分県) (熊本県) (神奈川県)
<b>第31回</b> (平成8年10月20日) <b>石川県</b> 松任総合運動公園文化体育館	一位 東京都 二位 神奈川県 三位 石川県	七段 一位 金田 和 久 二位 平野 田 政 美 六段 一位 小池 池 孝 二位 久保 保 一 五段 一位 市中 川 学 二位 中嶋 嶋 二	(東京都) (神奈川県) (大阪府) (大分県) (東京都) (宮城県)
<b>第32回</b> (平成9年10月19日) <b>鹿児島県</b> 鹿児島アリーナ	一位 鹿児島県 二位 東京都 三位 神奈川県	七段 一位 金中 田 和 久 二位 中是 村 正 人 六段 一位 小川 枝 幸 也 二位 乘内 内 泰 生 五段 一位 乗島 松 道 夫 二位	(東京都) (石川県) (鹿児島県) (福岡県) (愛媛県) (茨城県)

大会	団体試合成績	個人試合成績	(都道府県名)
<b>第33回</b> (平成10年10月17日) <b>広島県</b> 広島県立総合体育館	一位 広島県 二位 東京都 三位 北海道	七段 一位 金井 田手 和友 久太 二位 国森 方孝 太之 六段 一位 森市 田川 孝忠 彦 二位 市柏 原 啓 学 五段 一位 柏 原 啓 学 二位	(東京都) (福岡県) (広島県) (東京都) (東京都) (広島県)
<b>第34回</b> (平成11年10月23日) <b>山形県</b> 山形県総合運動公園体育館	一位 山形県 二位 東京都 三位 福岡県	七段 一位 原井 田手 一友 廣太 二位 井鈴 手木 友清 太和 六段 一位 森関 木田 忠展 彦 二位 関鈴 木 展 秀 五段 一位 関鈴 木 展 秀 二位	(山形県) (福岡県) (山形県) (東京都) (茨城県) (山形県)
<b>第35回</b> (平成12年10月21日) <b>大分県</b> 大分県立総合体育館	一位 大分県 二位 神奈川県 三位 福岡県	七段 一位 久井 保手 純友 一太 二位 井小 坂一 友隆 郎 六段 一位 森村 島木 隆一 機 二位 村島 田 廣秀 志 五段 一位 村島 田 廣秀 志 二位	(大分県) (福岡県) (大分県) (神奈川県) (北海道) (山梨県)
<b>第36回</b> (平成13年10月20日) <b>山梨県</b> 小瀬スポーツ公園武道館	一位 山梨県 二位 茨城県 三位 大分県	七段 一位 津東 金口 政末 雄治 二位 小坂 口坂 末隆 一郎 六段 一位 森島 坂本 隆一 世 二位 森島 本 恒秀 男 五段 一位 島 関 恒秀 男 二位	(山梨県) (大阪府) (大分県) (高知県) (山梨県) (茨城県)
<b>第37回</b> (平成14年10月19日) <b>大阪府</b> 大阪府中央体育館	一位 大阪府 二位 神奈川県 三位 大分県	七段 一位 東高 口野 末一 治郎 二位 森島 野島 一 隆一 六段 一位 小坂 坂田 隆一 機 二位 野中 村 克高 哉 五段 一位 野中 村 克高 哉 二位	(大阪府) (島根県) (神奈川県) (大分県) (大阪府) (宮崎県)
<b>第38回</b> (平成15年10月18日) <b>埼玉県</b> 秩父市文化体育センター	一位 埼玉県 二位 大分県 三位 鹿児島県	七段 一位 小野 澤野 隆一 一郎 二位 高宮 山坂 一 克隆 六段 一位 小宮 山坂 一 克隆 二位 小柳 川本 雅 淳 五段 一位 小柳 川本 雅 淳 二位	(埼玉県) (島根県) (埼玉県) (大分県) (埼玉県) (大阪府)
<b>第39回</b> (平成16年10月16日) <b>宮崎県</b> 宮崎県武道館	一位 宮崎県 二位 埼玉県 三位 兵庫県	七段 一位 片光 貝行 知良 明一 二位 鈴木 行木 良保 一邦 六段 一位 小宮 山木 保克 邦 二位 小宮 山村 克高 達 五段 一位 中柳 村川 克高 達 二位	(宮崎県) (大阪府) (宮崎県) (埼玉県) (宮崎県) (埼玉県)
<b>第40回</b> (平成17年10月15日) <b>千葉県</b> 千葉ポートアリーナ	一位 千葉県 二位 埼玉県 三位 神奈川県	七段 一位 與森 島島 一 宏 二位 秋葉 葉 一 広 六段 一位 関川 瀬野 展 行 二位 川西 野 展 行 五段 一位 川西 野 展 行 二位	(千葉県) (神奈川県) (千葉県) (茨城県) (千葉県) (大阪府)

大会	団体試合成績	個人試合成績	(都道府県名)
<b>第41回</b> (平成18年10月21日) <b>北海道</b> 北海道立総合体育センター	一位 千葉県 二位 北海道 三位 神奈川県	七段 一位 與島 宏機 二位 森島 秀司 六段 一位 関山 一展 二位 崎野 卓 五段 一位 山川 耕 二位 古野 毅一	(千葉県) (神奈川県) (茨城県) (静岡県) (千葉県) (北海道)
<b>第42回</b> (平成19年10月20日) <b>岡山県</b> 岡山県体育館桃太郎アリーナ	一位 岡山県 二位 神奈川県 三位 千葉県	七段 一位 山森 数一 二位 森菊 則機 六段 一位 秋原 貴行 二位 原笠 渡一 五段 一位 田原 宏 二位 宏	(岡山県) (神奈川県) (岡山県) (千葉県) (神奈川県) (北海道)
<b>第43回</b> (平成20年10月25日) <b>宮城県</b> 仙台市体育館	一位 宮城県 二位 千葉県 三位 静岡県	七段 一位 佐々木 幹彦 二位 秋山 葉卓 六段 一位 山崎 正憲 二位 赤塔 徹祐 五段 一位 広瀬 正 二位 氏平	(宮城県) (千葉県) (静岡県) (宮城県) (長崎県) (千葉県)
<b>第44回</b> (平成21年10月24日) <b>長崎県</b> 島原復興アリーナ	一位 長崎県 二位 神奈川県 三位 新潟県	七段 一位 森島 機博 二位 月見 司 六段 一位 山崎 伸祐 二位 高木 之 五段 一位 高瀬 恒 二位 今井	(神奈川県) (長崎県) (静岡県) (長崎県) (長崎県) (新潟県)
<b>第45回</b> (平成22年10月23日) <b>新潟県</b> 新潟市東総合スポーツセンター	一位 新潟県 二位 神奈川県 三位 千葉県	七段 一位 品田 峯雄 二位 森島 機吾 六段 一位 世利 慎 二位 原田 恒 五段 一位 今井 誠 二位 岡安	(新潟県) (神奈川県) (福岡県) (神奈川県) (新潟県) (岡山県)
<b>第46回</b> (平成23年10月22日) <b>愛媛県</b> 愛媛県武道館	一位 愛媛県 二位 神奈川県 三位 埼玉県	七段 一位 菊池 達也 二位 山崎 卓司 六段 一位 宇都宮 聡 二位 原田 渡 五段 一位 原松 志 二位 乘平 樹	(愛媛県) (静岡県) (愛媛県) (神奈川県) (愛媛県) (神奈川県)
<b>第47回</b> (平成24年10月20日) <b>静岡県</b> 静岡県武道館	一位 静岡県 二位 福岡県 三位 新潟県	七段 一位 山崎 卓司 二位 小坂 隆一郎 六段 一位 松原 武人 二位 原下 渡 五段 一位 原大 伸和 二位 井手 烈太郎	(静岡県) (大分県) (静岡県) (神奈川県) (新潟県) (福岡県)
<b>第48回</b> (平成25年10月12日) <b>大分県</b> べっぷアリーナ (別府市総合体育館)	一位 大分県 二位 神奈川県 三位 福島県	七段 一位 小坂 隆一郎 二位 関原 秀 六段 一位 原大 渡 二位 原大 介 五段 一位 大平 和 二位 乗松 志	(大分県) (茨城県) (神奈川県) (大分県) (大分県) (愛媛県)

大会	団体試合成績	個人試合成績	(都道府県名)
<b>第49回</b> (平成26年10月25日) <b>福島県</b> あづま総合運動公園 (県営あづま総合体育館)	一位 福島県 二位 福岡県 三位 東京都	七段 一位 井上 貴宏 二位 馬場 清治 六段 一位 塩見 俊夫 二位 大久間 和聡 五段 一位 佐久間 聡一 二位 井手 烈太郎	(福島県) (福岡県) (福島県) (新潟県) (福島県) (福岡県)
<b>第50回</b> (平成27年10月17日) <b>福岡県</b> アクシオン福岡	一位 福岡県 二位 東京都 三位 神奈川県	七段 一位 馬場 清治 二位 宇宮 聡輝 六段 一位 末次 澄 二位 吉田 真澄 五段 一位 吉井 烈太郎 二位 山手 学	(福岡県) (愛媛県) (福岡県) (東京都) (福岡県) (東京都)
<b>第51回</b> (平成28年10月22日) <b>東京都</b> 東京武道館	一位 東京都 二位 神奈川県 三位 京都府	七段 一位 桑田 孝博 二位 原田 真澄 六段 一位 吉田 真澄 二位 プライヤー・ボウ学 五段 一位 山田 学剛 二位 石橋	(東京都) (神奈川県) (東京都) (京都府) (東京都) (京都府)
<b>第52回</b> (平成29年10月21日) <b>広島県</b> 広島サンプラザ	一位 広島県 二位 新潟県 三位 神奈川県	七段 一位 宮脇 誠吾 二位 原田 志 六段 一位 乘松 壮志 二位 大草 西 五段 一位 大草 大 二位 戒能 浩幸	(広島県) (神奈川県) (愛媛県) (新潟県) (新潟県) (広島県)
<b>第53回</b> (平成30年10月20日) <b>茨城県</b> 茨城県武道館	一位 茨城県 二位 神奈川県 三位 東京都 三位 高知県 三位 福岡県	七段 一位 関野 展秀 二位 宇都宮 聡真 六段 一位 中野 良一 二位 相馬 和希 五段 一位 相安 藤本 二位 山本	(茨城県) (愛媛県) (神奈川県) (栃木県) (香川県) (静岡県)
<b>第54回</b> (2019年10月19日) <b>高知県</b> 高知県民体育館	一位 高知県 二位 新潟県 三位 東京都	七段 一位 丸岡 昭仁 二位 宇宮 聡平 六段 一位 圓口 貴和 二位 岩橋 正美 五段 一位 岩井 美聖 二位 小井山	(高知県) (愛媛県) (東京都) (高知県) (高知県) (埼玉県)
<b>第55回</b> (令和2年10月17日) <b>石川県</b> いしかわ総合スポーツセンター	新型コロナウイルス感染症拡大の為中止		
<b>第56回</b> (令和3年10月9日) <b>東京都</b> 東京武道館	一位 神奈川県 二位 新潟県 三位 東京都	七段 一位 大吉 伸和 二位 西田 真稜 六段 一位 中野 大伸 二位 草間 介 五段 一位 草田 介 二位 山本 明	(新潟県) (東京都) (神奈川県) (新潟県) (東京都) (静岡県)

大会	団体試合成績	個人試合成績	(都道府県名)
第 57 回 (令和 4 年 10 月 8 日) 東京都 東京武道館	一位 東京都 二位 千葉県 三位 新潟県	七段 一位 原田 渡美介 二位 浅岡 惠大 六段 一位 草間 大烈 二位 井手 太郎 五段 一位 田中 伸明 二位 大野 直人	(神奈川県) (富山県) (新潟県) (福岡県) (東京都) (千葉県)
第 58 回 (令和 5 年 10 月 21 日) 東京都 東京武道館	一位 静岡県 二位 新潟県 三位 群馬県	七段 一位 原田 渡人 二位 松下 亮介 六段 一位 山本 大介 二位 草間 貴都 五段 一位 西川 都明 二位 田中 伸	(神奈川県) (静岡県) (静岡県) (新潟県) (愛知県) (東京都)
第 59 回 (令和 6 年 10 月 19 日) 東京都 東京武道館	一位 二位 三位	七段 一位 二位 六段 一位 二位 五段 一位 二位	( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( )

# 全日本居合道大会観戦の手引き

## —居合道の歴史と現代におけるその意義—

### 【居合道の歩み】

剣術は鞘から刀を抜いた状態から敵と相対します。居合（抜刀術）は突然敵に襲われたような場合、咄嗟に鞘より抜刀して自分の身を護るための術で、戦国時代にさかのぼる古い実践的な武術です。居合の始祖といわれる林崎甚助重信はやしざきじんすけしげのぶが伝えた神夢想林崎流は、その後多くの流派に分かれ、一宮流すいおう、水鷗流、田宮流、関口流、長谷川英信流、大森流、伯耆流ほうきなど20数流派を生み出しました。

明治9年に廃刀令が出され、剣術は衰退していき、かつて70余派あったといわれる居合の流派も20余りとなりました。武道振興のために明治28年大日本武徳会が設立されました。のちに剣道・居合道・杖道三道の範士となり、居合道中興の祖と言われた中山博道は土佐に赴き、無双直伝英信流を学びました。中山はこれに独自の工夫を重ね、夢想神伝流と呼ばれる新しい流派の基礎を築き、無双直伝英信流とともに、現在日本で最大の流派をなしています。

### 【古流と全日本剣道連盟居合の誕生】

終戦の昭和20年、武道はGHQによって全面的に禁止されましたが、昭和27年、全日本剣道連盟が結成されて剣道は復活し、昭和31年には居合道が全日本剣道連盟の傘下に入りました。昭和40年代に入り、少年剣道ブームとともに剣道のスポーツ化は著しく、全日本剣道連盟は武道としての剣道の精神を守り伝えるべく、昭和44年、「全日本剣道連盟居合」を制定しました。俗に「制定居合」と呼ばれています。

これは本来、剣道高段者に剣道の原点である日本刀の基礎的な取り扱い方、正しい刀法を学んでもらうために、「古流」と呼ばれる古くから伝わる居合道各流派のエッセンスを集大成し、7本の形にまとめたものです。しかし、実際には剣道家の間にはあまり普及せず、むしろ居合道を学ぶ人たちの間に広く浸透していきました。

「全日本剣道連盟居合」という共通の形が生れたことにより、全国どこでも統一された形を学ぶことができるようになり、審査や試合も流派を超えた交流が可能となり、その後の居合道の普及発展に大きな役割を果たしました。昭和55年には従来の7本に加えて新たに3本が、平成12年にはさらに2本が追加され、現在12本となっています。

### 【現代における居合道修練の意義】

居合道人口、ことに女性や海外における愛好者数の増加は著しいものがあります。その理由の一つは、日本刀の持つ魅力にもよるでしょうが、居合道の持つ深い精神性にあるとよいでしょう。現代の平和な日本において、刀で人を切る業を学ぶ居合道にどのような意味があるのでしょうか。

居合の極意は「鞘の内さやのうち（鞘から刀を抜かないこと）」といわれています。刀はいったん抜いてしまえば、必ずどちらか、あるいは双方が命を落とすか傷つくことになるでしょう。居合道修行の最終目的は、相手との無益な争いを避け、刀を抜かずして勝ちを収める和の精神にあります。そのためには、相手に刀を抜かせないだけの人間としての品格、気位が求められます。これこそ全日本剣道連盟が武道修行の最終目的として掲げている人間形成の道に他なりません。

刀を振ることは手段であって、決して目的ではありません。剣を手にして修練を重ねてゆく内に、自然と美しい立ち居振る舞い、礼法と呼ばれる他者を大切に思いやる心が養われます。また残心と

呼ばれる、「もののあわれ」を知る感性豊かな心が育まれてゆきます。「直心是道場<sup>じきしんこれどうじょう</sup>」といわれるように、稽古は道場の中だけでなく、家の中でも職場でも、刀を手にはせずとも可能です。また逆に、稽古を通して身につけた豊かな人間性は、道場の中にとどまらず、日常生活の場に生かされ、社会に還元されねばなりません。これこそ現代における武道修業の意義ではないでしょうか。

### 【居合道試合観戦のために】

居合道は一般的には初心の段階では、真剣を模して造られた切れない安全な模擬刀を用いて稽古しますが、四、五段程度以上のレベルになると、刃の立った切れる真剣を用います。模擬刀にせよ真剣にせよ、実際に相手と打ち合うことはできませんから、実戦で起こりうる様々な場面を想定して作られた形を、仮想敵を相手として稽古します。試合は紅白のコートに分かれ、指定された業を対戦するふたりが同時に抜きます。3名の審判が優劣を判断し、自旗が2本以上揚がった方が勝ちとなります。本大会は、制限時間（6分）内で、当日指定される5本の業前によって争われます。

居合道には自分が切られて負けるという想定はありません。必ず自分が勝つことになっています。定められた形を型どおり行っただけでは何の緊張感もなく、かたちばかりの踊りになってしまいます。真の武道たるには、実際に敵が眼前にいるかのごとく仮想敵と戦うことが大切で、それは生きた「目付」に現れます。

また居合はただ早く抜けばよいというものでもありません。居合道の目的は人を殺すことではなく、生かすことにあります。刀は人を切るだけの殺人刀であってはならず、破邪顕正の活人剣でなければなりません。観戦していて、思いのほか刀に手をかけてから抜き付けるまで、あるいは振りかぶってから切り下すまでゆっくりしているなど感じた人も多いのではないのでしょうか。まさに敵が切りかかろうとしても、最後の瞬間まで「抜くな、抜かすな」という気持ちで相対し、「抜付<sup>ぬきつけ</sup>」の一刀の後、もし相手が参ったという態度を示せば、あえて切る必要はありません。それでも、どうしても歯向かうようであれば、止む無くとどめの一刀を加えて成仏させるという気持ちがそこに表現されています。

命がけのぎりぎりの場でも、冷静さを失わず、相手に対する思いやりを忘れないだけの度量と高い人間性が求められています。すべてが終わった後、刀に付いた血を振り落す「血振り<sup>ちぶ</sup>」、続いて刀を鞘に納める「納刀<sup>のうとう</sup>」が行われますが、この間、一瞬たりとも姿勢が崩れ、残心が乱れてはいけません。この動から静に移る一瞬の沈黙の間は、能の舞台における「せぬひま」に対比され、居合道の精神性を最もよく示す瞬間でもあり、見どころの一つです。

剣道と居合道は本来ひとつであり、「剣居一体」といわれてきました。両者は本質的には何ら異なることはありません。居合道は実際に打った、打たれたということがない分、勝負にこだわる必要がないので、それだけ、理想の剣理を追求しやすいともいえます。(1) 美しい礼法・着装・姿勢 (2) 理に適った剣のさばき・足さばき・体の運用 (3) 正しい手の内や刃筋・鎧の使い方 (4) 残心・目付・呼吸法 (5) 品格、気位など多くの見どころがあります。

全日本居合道大会は、各都道府県より選抜された五段、六段、七段の各1名、計3名が1チームとなって、段別に分かれて覇を競います。観戦者の皆様はそれぞれの関心にしたがって、例えば、体さばきに、残心に、品格にといった具合に、見どころを絞ってご覧いただければ、一層興味も増すことでしょう。最後まで居合道の世界をご堪能いただければ幸いです。

# 全日本居合道都道府県対抗優勝試合要領

## 試合方法について

1. 各連盟の代表3選手を、各段毎、3試合場に分けて抽選し、トーナメント方式により試合を行い、各段毎に第一位、第二位を決める。
2. 勝者（不戦勝も含む）には、勝つごとに1点を与え、各連盟選手3名の得点（勝数）の合計数を以って団体成績を決定する。  
但し、団体一位が同点の場合には、各々3選手の勝旗数により決定する。  
勝旗数が同本数の場合は、代表者戦により決定する。（段位は、抽選による）  
二位以下同点の場合も同じ。不戦勝には、勝旗3本を与える。
3. 演技の本数
  - (1) 試合時間は、技5本を6分以内とする。主審の「始め」の宣告から、正面の礼を終了し、携刀姿勢までとする。
  - (2) 前項の本数のうち先に古流2本を抜き、後に全剣連居合3本を抜くものとする。
  - (3) 全剣連居合の指定技については、大会当日、審判長より発表することとし、準決勝以上については、指定技を変えることもある。
  - (4) 古流2本については、自由。（各回戦毎に変える必要はない）
4. 試合者の進退
  - (1) 試合者は、プログラム順により所定の試合場において待機し、呼び出しに応じて遅滞なく所定の位置につき、待機線にて相互の礼をしたのち、開始線の位置につく。主審の「始め」の宣告で試合を行う。
  - (2) 正面への礼および刀礼は、演武の中に含まれるものとする。  
（刀礼は全剣連居合による）
  - (3) 試合者は、演武を終えたのち（刀礼および正面への礼ののち）正面を向いて携刀姿勢で判定の宣告を待つ。
  - (4) 判定の宣告後、試合者は待機線で互いに向きあって礼を行い退場する。
  - (5) 試合者の服装は、剣道着または居合道着・袴を着用すること。
  - (6) 各自、剣道着または居合道着の左胸部に名札をつけること。（要項参照）
  - (7) 試合には大刀（真剣）を用いること。登録証は必ず携行すること。

※当日各試合場において各段の代表選手は自身の1回戦までに刀剣検査を受けること。

# 全日本剣道連盟ならびに地方代表団体一覧

(会長名・事務局所在地・電話番号・FAX番号)  
令和6年8月21日現在

全日本剣道連盟	北の丸事務所	102-0091	東京都千代田区北の丸公園2-3 日本武道館内	TEL03(3211)5804	FAX(3211)5807
会長 網代 忠宏	九段事務所	102-0074	東京都千代田区九段南2-3-14 靖国九段南ビル2階	TEL03(3234)6271	FAX(3234)6007

地方代表団体	会 長	〒	事 務 局 所 在 地	電 話	F A X
(一財)北海道剣道連盟	武 田 牧 雄	062-0905	札幌市豊平区豊平5条11-1-1 北海道立総合体育センター内	011(820)1662・1663	(820)1662・1663
青森県	三 上 順 一	038-0059	青森市大字油川字中道19-6	017(787)2485	(787)2485
秋田県	小 松 誠	011-0945	秋田市土崎港西5-11-10	018(838)1783	(845)3255
山形県	安 部 美知雄	990-0025	山形市あこや町3-1-28	023(625)4825	(625)4826
岩手県	小笠原 宏 志	020-0133	盛岡市青山4-13-30 (公財)岩手県体育協会会館内	019(645)2220	(645)2220
(一財)宮城県	井 上 雅 勝	982-0845	仙台市太白区門前町2-1	022(746)8461	(746)8462
福島県	長谷川 弘 一	960-0102	福島市鎌田字町23 サラダハウスA101号	024(597)8218	(597)8218
(一財)茨城県	水 田 重 則	310-0903	水戸市堀町1161-13	029(251)8811	(255)6228
栃木県	白 石 正 範	320-0066	宇都宮市駒生1-1-6 栃木県教育会館2階	028(624)4567	(627)4001
群馬県	小 林 一 隆	371-0047	前橋市関根町3-27-12	027(235)0870	(235)0870
(公財)埼玉県	栗 原 憲 一	330-0074	さいたま市浦和区北浦和5-6-5 浦和合同庁舎4階	048(834)8869	(834)8879
(一財)東京都	千 葉 胤 道	105-0004	港区新橋4-24-2	03(5405)2166	(5405)3680
(一財)千葉県	忍 足 功	263-0024	千葉市稲毛区穴川2-3-20	043(285)4331	(285)4333
神奈川県	幸 野 實	221-0835	横浜市神奈川区鶴屋町2-17-1 相鉄・岩崎学園ビル307号	045(321)6175	(321)6176
山梨県	山 本 洋 一	409-3804	中央市井之口150-2	055(278)6162	(278)6163
(一財)新潟県	荻 莊 誠	950-0982	新潟市中央区堀之内南3-1-21 北陽ビル2階	025(384)4784	(384)4794
(一財)石川県	南 信 廣	920-0811	金沢市小坂町西57-3 KSハイツ205号	076(253)0310	(253)0341
(一財)富山県	大 門 進	939-8076	富山市太郎丸2-77 伊勢税理士事務所内	076(492)4040	(423)6087
(一財)福井県	片 山 外 一	910-0015	福井市二の宮2-24-18 サンライズ二の宮1-B	0776(28)6616	(28)6616
(一財)長野県	二 木 むつみ	380-0844	長野市諏訪町503	026(237)8939	(235)8266
(一社)静岡県	二 橋 高 弘	420-0822	静岡市葵区宮前町355	054(263)5428	(263)8367
(一財)愛知県	大 嶽 將 文	453-0035	名古屋市中村区十王町11-22	052(481)0093	(481)0095
岐阜県	堤 俊 彦	500-8384	岐阜市藪田南1-11-12 岐阜県水産会館611	058(274)1521	(274)8949
三重県	中 森 博 文	514-0007	津市大谷町152 大谷ハイム1-202号	059(226)5975	(229)7407
(一財)滋賀県	中 野 正 堂	524-0022	守山市守山4-7-20 辻田ビル2階	077(514)3165	(514)3178
(一財)京都府	伊 吹 文 明	606-8392	京都市左京区聖護院山王町19	075(761)8288	(761)8287
(公社)大阪府	長 榮 周 作	530-0044	大阪市北区東天満2-8-1 若杉センタービル別館502号	06(6351)3345	(6351)3346
(一財)奈良県	吉 田 克 法	630-8115	奈良市大宮町5-3-14 不動ビル505号	0742(32)5008	(32)5011
和歌山県	世 耕 弘 成	640-8329	和歌山市田中町5-4-2	073(432)7760	(432)7759
(公財)兵庫県	神 谷 明 文	657-0838	神戸市灘区王子町1-2-8 虹ヶ池ハイツ201号	078(861)5145	(802)5240
(一財)岡山県	藤 田 長 久	700-0826	岡山市北区磨屋町1-1	086(235)3255	(235)3245
(一財)広島県	田 中 秀 和	730-0014	広島市中区上鞆町1-5	082(962)3076	(962)3087
(一財)山口県	中 西 章	753-0083	山口市後河原237-1 警察体育館別館内	083(932)5072	(932)5073
(一財)鳥取県	岸 田 芋	680-0036	鳥取市川端3-216 瀧本ビル3階	0857(29)2668	(29)2668
島根県	高 木 弘 伸	690-0883	島根県松江市北田町47-1 鬼村純方	0852(27)6222	0852(27)6222
香川県	三 原 悦 男	760-0033	高松市丸の内4-6 アラキビル2階南	087(880)4463	(880)4467
(一社)愛媛県	俊 野 徹 人	790-0952	松山市朝生田町5-3-28 福泉ビル205号	089(941)9394	(941)3013
高知県	渡 邊 三 則	781-5102	高知市大津甲2009-34	090-1009-6857	
徳島県	藤 川 和 秋	770-0861	徳島市住吉3-9-6 栗本マンション106号	088(652)2337	(652)2360
(公社)福岡県	青 柳 俊 彦	810-0052	福岡市中央区大濠1-1-1 福岡武道館内	092(712)1890	(712)1891
(一社)佐賀県	川 上 春 生	849-0923	佐賀市日の出2-1-11 佐賀県スポーツ会館	0952(33)7184	(20)9888
(一財)長崎県	灰 谷 達 明	850-0036	長崎市五島町5-34 トーカンマンション1-E	095(826)5220	(826)5220
(一財)大分県	三 浦 悟	870-0820	大分市西大道1-1-76 第2ハルキコーポ101号	097(547)9980	(547)9981
(一財)熊本県	尾 方 正 照	862-0950	熊本市中央区水前寺5-23-2 熊本武道館内	096(381)8998	(381)8998
宮崎県	橋 口 光 博	880-2102	宮崎市大字有田371-4	0985(62)3890	(62)3893
鹿児島県	野 村 良 三	890-0062	鹿児島市与次郎1-4-20 県立武道館内	099(255)8778	(255)8778
(一財)沖縄県	親 川 光 俊	900-0026	那覇市奥武山町51-2 沖縄県体協スポーツ会館501号	098(859)0410	(996)4616

# 全剣連発行の頒布物一覧

令和6年10月現在

頒布物名	価格	重量(g)	厚さ(mm)
剣道試合・審判規則	¥400	66	3
剣道試合・審判・運営要領の手引き	¥200	43	2
FIK剣道試合・審判規則(和英版)	¥1,000	140	5
居合道試合・審判規則	¥500	55	3
杖道試合・審判規則	¥500	58	3
称号・段級位審査規則	¥400	81	3
日本剣道形解説書	¥200	93	2
日本剣道形解説書(英語版)	¥900	240	5
居合解説	¥250	74	3
居合解説(英語版)	¥500	79	3
杖道解説	¥500	186	7
杖道解説(英語版)	¥900	183	7
剣道指導要領	¥2,900	554	7
剣道指導要領(英語版)	¥3,400	858	11
剣道指導の手引き【二刀編】	¥1,000	144	2
剣道和英辞典(第3版)	¥2,100	283	14
剣道社会体育教本(改訂版)	¥2,100	664	13
剣道医学Q&A(第3版)	¥2,100	785	15
剣道講習会資料	¥500	310	8
木刀による剣道基本技稽古法	¥500	175	2
木刀による剣道基本技稽古法(英語版)	¥700	173	2

頒布物名	価格	重量(g)	厚さ(mm)
剣道用具の保守・管理(英語版)	¥400	69	3
剣道授業の展開(DVD付き)	¥1,000	346	7
絵図と写真に見る剣道文化史	¥2,500	627	11
木刀による剣道基本技稽古法DVD	¥3,600	92	15
居合DVD(英語版)	¥3,100	93	15
剣道人バッジ(ネジ・タック)	各¥1,800	13	16
カフス・タイピン(真鍮バー)	¥6,100	66	30
FIKバッジ(ネジ)	¥1,100	19	18
男子審判用ネクタイ	¥2,500	58	16
女子審判用ネクタイ	¥2,000	52	9
竹刀検査用基準器 ゲージ1(先革先端部最小直径計測用)	¥4,600	55	3
竹刀検査用基準器 ゲージ2(ちくとう対角計測用)	¥4,600	55	3
竹刀検査用基準器 検査台(ちくとう対角計測用)	¥9,800	510	25
竹刀検査用基準器セット	¥18,000	620	28
ぶしし手ぬぐい(白・紺・黄)	各¥600	38	4
ぶししクリアファイル(5枚セット)	¥500	127	2
ぶししステッカーシート	¥200	8	1
ぶししラバーキーホルダー	¥800	19	5
ぶししポロシャツ ネイビー(S・M・L・XL)	各¥2,500	226	20
ぶししぬいぐるみ	¥4,000	256	210
設立七十周年記念出版「全剣連と剣道界 この十年の歩み」	¥2,500	980	28

\* 品物はすべて消費税込みとなります。

\* 全日本剣道連盟の頒布物販売は、心力舎企画(株)に委託しております。

## 『購入申し込み方法』

(1) インターネットからのお申し込み……<https://zenkenren-shop.com>

(2) FAXでのお申し込み……心力舎企画株式会社 03-3451-6905 へFAXして下さい。

①品物名、②数量、③支払い方法、④発送方法、⑤氏名、⑥住所、⑦電話番号、⑧FAX番号をご記入下さい。

お支払い金額(品物代金+送料)を記入したご注文確認のFAXを返信いたしますので、お支払い手続きをお願いいたします。

◎お支払い方法 (②以外の手数料はお客様ご負担でお願いいたします。)

①代金引換、②クレジットカード決済、③銀行振込、④郵便振替

◎発送方法・送料 (送料は、ご注文の際にお知らせいたします。)

①宅配便…送料はお申し込み品物の重量・お届け地域によって異なります。また、離島・一部地域は、別途中継手数料が発生します。

②メール便…(この場合、代金引換はご利用いただけません。)

全国一律、500円で、A4サイズ(厚さ20mmまで)の品物の配送に利用いただけます。

\* オンラインショップのホームページをご利用いただくと品物の合計代金と送料が自動計算されます。

# 大会等におけるビデオ撮影等について

全剣連が主催する大会、審査会、講習会及びその他の行事（以下「大会等」という。）における写真・動画の撮影及び音声の録音（以下「ビデオ撮影等」という。）並びに撮影した映像及び録音した音声（以下「撮影映像等」という。）の取扱いについては、次のとおりとするほか、各大会等の開催要項で定めるところに従うこと。

- 1 大会等の会場において、以下の条項に従って個人利用の目的でビデオ撮影等を行うことは差支えないが、営利目的又は不特定多数の者に公開若しくは頒布する目的で、これを行うことは禁止する。ただし、全剣連から許諾を得て行う場合はこの限りでない。
- 2 大会等の会場におけるビデオ撮影等は、これを禁止されていない場所で、大会等の運営を妨げないような機材、方法によることとし、他人に迷惑を及ぼさないよう配慮すること。
- 3 大会等の会場における撮影映像等及びこれらのデータについては、有償、無償にかかわらずこれを不特定多数の者に頒布したり、又はインターネット上やその他の方法でこれを公開して拡散させたりしないこと。ただし、全剣連から許諾を得て行う場合はこの限りでない。

以上

# 月刊 剣窓

## —— 剣道人 必読の書 ——

月刊『剣窓』は、剣道人および剣道に関心をお持ちの方々に、剣道に関する情報を提供するものです。

日頃の稽古や講習など、さまざまな活動の場において、互いに情報を共有していれば指導しやすく、また学びやすい——切磋琢磨する剣士の実用書として是非ご活用ください。

### 主な内容

各界人による巻頭コラム「剣筆」／全剣連の動き、各専門委員会の活動報告／全剣連が関与する各大会の記録、観戦記・総評／大会・審査会・講習会などの行事予告、要項／称号・段位（六段以上）審査合格者、審査員寸評／五段審査合格者／国際剣道に関する情報、海外派遣報告／講習会などの講話および指導内容の要旨／随筆、寄稿、歴史読物など

〈年間購読料(12回分) 税・送料込 3,300円〉

### お申し込み

お申し込みは、随時受け付けております。所定の郵便払込取扱票にて、お振り込みください。お手元に所定の郵便払込取扱票が無い場合は、最寄りの郵便局備え付けの郵便払込取扱票に、次の口座番号「00100-9-116250」ならびに加入者名「全日本剣道連盟」をご記入の上、お手続きください。

また、オンラインショップでもお求めいただけます。

<https://zenkenren-shop.com/kenso/>

### お問い合わせ

## 全日本剣道連盟九段事務所

〒102-0074 東京都千代田区九段南 2-3-14 靖国九段南ビル 2階

電話 03(3234)6271 FAX 03(3234)6007

全剣連ホームページ・アドレス

<https://www.kendo.or.jp/>

# 祝

## 第59回全日本居合道大会

選手皆様のご健闘を  
お祈り致します



一般財団法人 **東京都剣道連盟**

会 長 千 葉 胤 道

副 会 長 太 田 健 一 郎

副会長兼専務理事 久保木 優

事務局長 猪 狩 保 光

# 祝

## 第59回全日本居合道大会

選手皆様のご健闘を

お祈り申し上げます。

一般財団法人東京都剣道連盟居合道部

会 長

伊藤 繁男

副会長兼専務理事

畠中 篤美

副 会 長

市川 学

事務局長

古川 茂一

外

部会員一同

〒110-0015 東京都台東区東上野3-24-5-2F

TEL (03) 5812-9633

FAX (03) 5812-9634

MEIL [iaido@waltz.ocn.ne.jp](mailto:iaido@waltz.ocn.ne.jp)

<http://tokyo-iaidobukai.jp>

# 祝

## 第59回全日本居合道大会

新宿支部

### 無双直伝英信流 篤志会

会長・師範

範士八段 畠中 篤美

師範代

教士七段 畠中 恵

教士七段 小野 桃子

稽古日時

・ 月、水曜日 18:00～21:00 四谷ひろば

・ 土、日曜日 13:00～15:00 四谷ひろば

#### 事務局連絡先

- ・ 担当者 小野 桃子
- ・ 電話番号 090-9839-8661
- ・ 事務局E-Mail tokushikai.iai@gmail.com
- ・ URL <http://atsumidojo.net>

# 祝 第59回全日本居合道大会

選手皆様のご健闘を

お祈り申し上げます。

(一財)東京都剣道連盟居合道部立川支部

夢想神伝流

## 蓄清進館居合道会

会 長	教士七段 トレント裕梨
師 範	教士八段 市川 学
会長代行	古川 茂一

稽古日

水曜日 立川市立第九小学校

月曜日 立川市立大山小学校

事務局 042-537-2822 古川まで

**祝 第59回全日本居合道大会**

**大会のご盛会と皆様のご健闘をお祈り致します**

**TOKYO  
IAIDO  
KIYOSE**

**夢想神伝流居合 金田一門会  
東京都剣道連盟居合道部会清瀬支部  
師範:金田 和久 Kazuhisa Kaneda**

祝 第59回 全日本居合道大会

# 八王子市居合道連盟

会		長	伊	藤	繁	男	無	外	流
副	会	長	塚	本	溢	己	夢	想	神
副	会	長	池	田	哲	郎	無	外	伝
副	会	長	望	月	族	治	無	外	流
理	事	長	一	宮	竜	太	無	外	流
事	務	局							
稽	古	場							
稽	古	日							
ホ	ー	ム							
ペ	ー	ジ							

8iren1seikan@gmail.com (安藤晃子)  
一誠館道場 (八王子市剣道連盟道場)  
毎週 水・土曜日 午後6時30分～8時30分  
<https://hachioji-iaido.jimdofree.com>

祝 第59回 全日本居合道大会

# 無外流士龍会

会		長	伊	藤	繁	男
副	会	長	島	月	芳	廣
副	会	長	望	田	族	治
副	会	長	池	宮	哲	郎
理	事	長	一		竜	太
連	絡	先				

090-2489-1762 (一宮)  
八王子・甲府・青梅・羽村・北区  
相模原・国分寺・日の出  
[www.mugairyu-shiryukai.jp](http://www.mugairyu-shiryukai.jp)

支 部  
ホームページ

# 祝 第59回 全日本居合道大会 板橋区剣道連盟 居合道部会

会 長 桑 田 孝 博

事務局 浅井 正章

〒173-0037

東京都板橋区小茂根3-4-15 薰風館道場

TEL 090-7001-7285 (浅井)

# 祝 第59回 全日本居合道大会 薰 風 館 道 場

館長 教士八段 桑 田 孝 博

稽古日 水曜 18:30~21:00

土曜 13:00~16:30

日曜 9:00~12:00

東京都板橋区小茂根3-4-15 薰風館道場

TEL 090-9802-7637

# 祝

## 第59回 全日本居合道大会 三菱武道会居合道部

師 範 小 倉 昇  
部 長 牛 田 博  
幹 事 長 岸 隆 康  
幹 事 姫 野 優 子  
幹 事 古 殿 浩 一

住所：〒170-0002 豊島区巢鴨 2-8-1  
TEL：03-3915-2793  
三菱養和会 思齊館

# 祝

第59回 全日本居合道大会

# 研 修 館

会長 檀崎 三意子

居 合 道 (夢想神伝流)

杖 道 (神道夢想流)

稽古場所

文京区 江戸川橋体育館  
文京総合体育館 他

連絡先

担当 早坂明哲 電子メール・Webサイト

電子メール: [kenshukan.iai@gmail.com](mailto:kenshukan.iai@gmail.com)

Webサイト: <http://https://kenshukan.iaigiri.com/>

祝 第59回 全日本居合道大会

## 夢想神伝流 晃心会

東京都剣道連盟居合道部会 立川支部

会 長 師 範 教士八段 市川 学

師範代 錬士七段 堀内 玲子

事務局 堀内玲子 連絡先 t.koushinkai@gmail.com

祝 第59回 全日本居合道大会

選手皆様の御健闘を  
お祈りいたします

## 府中市 居合道連盟

【事務局】 渡邊 聡 電話: 090-1034-1816

【主な稽古場】 府中市総合体育館 第2武道場

【ホームページ】 <http://www.iai-fuchu.tokyo/>

(QRコードからアクセス出来ます)



# 江戸川区剣道連盟 居合道部会

会 長 教士七段 小泉 尚 TEL03-3653-4751  
事務局 彦田きよ子 TEL/fax03-3680-6739 携帯 090-2765-0800

## 夢想神伝流 尚理会

会 長 教士七段 小泉 尚 TEL03-3653-4751

道 場 江戸川区松江第四中学校剣道場  
稽古日 毎週木曜日 19:00～21:00  
毎週日曜日 15:00～18:00

事務局 彦田きよ子 TEL/fax03-3680-6739 携帯 090-2765-0800

# 夢想神伝流 直心道場

会 長 師範 教士七段 吉田由美(荻窪・八王子教室)

副会長 師範 錬士七段 成田竜一郎(横浜教室)

顧 問 師範 教士七段 古屋行彦(新宿 S.C.)

事務局 吉田由美

電話/Fax (042)(582)9249

携帯 090-1465-1346

## 祝 第 59 回 全日本居合道大会

### 墨田区剣道連盟居合道部会

会 長 渡邊 嘉久

事務局長 松山 彰孝

支部長 柴田 誠

連絡先 (柴田) 090-4755-4417 メール yuwabudojo@gmail.com

# 江東区剣道連盟居合道部

稽古日 第一、第三、第五 月曜日

稽古場所 江東区スポーツ会館 一階剣道場  
〒136-0073 東京都江東区北砂1-2-9

指導部長 鈴木 末子 Tel 03-3650-4672

指導員 伊藤 學 Tel 080-5477-6490

事務局 大澤 良和 Tel. 090-3590-0815

# 足立区居合道連盟

会長 有若 茂 東京伯耆流神武館  
伯耆流 090-3217-1104  
伝 片山流

理事長 山口 敏 剣正会  
夢想神伝流 090-1219-2252

理事 石塔 実 日本古武道居合研究会・蘆洲会  
無雙直傳英信流 080-5048-4292

事務局長 西野 稔 連絡先 090-8694-5029  
FAX 048-929-2134

# 祝 第59回 全日本居合道大会 薫心居合道研究会

会 長 白倉 宏幸

事 務 局 山下 正直

副 会 長 黒瀧 真之

連 絡 先 飯田 英輔 090-4667-5904

稽古場所 薫心館道場 (京王線仙川駅徒歩約5～6分)

東京都調布市緑ヶ丘1-2-3 T&K内 (数台分の駐車場有。稽古時間中のみ使用可)

(小田急バス 仙川 ⇄ 吉祥寺・三鷹間 白百合女子大学入口下車0分)

稽古日時 毎週日曜日 / 祝日 午前10時～12時

URL <https://kunshinkai.cloudfree.jp>

## 北区剣道連盟 居合道部会

稽古日:毎週土曜日 8:00から  
成立学園武道場

稽古日:毎週日曜日 9:00から  
滝野川体育館武道場

問合せ 柳 徹  
TEL:080-6843-3130(携帯)  
メール:yanagi@kobunsha.com

祝 第59回全日本居合道大会

夢想神伝流

# 誠 心 会

会 長 教士七段 関根 康幸

稽古日 水曜、土曜 13:00～16:00

稽古場所 東京都板橋区仲町36-6 (斯道館)  
TEL 090-8515-1159(関根)

## 多摩西青梅居合道連盟

(多摩西地区青梅支部)

会 長(支部長) 橋 本 政 美

副会長 佐 久 間 健 (青梅市居合道会)

石 坂 勲 (あきる野市居合道会)

越 湖 正 道 (羽村居合道会)

事務局 大 野 吉 紀

電話 042-555-0503

# 多摩市居合道連盟

電話 042-374-6302 (太田)

メールアドレス iai-tama@tama-iai.com

ホームページアドレス <http://www.tama-iai.com/>



部会	稽古日	稽古場所
多摩剣友会居合道部	毎週月曜日 19:30~21:30	多摩市立多摩第一小学校体育館
定例合同稽古	毎週火曜日 18:30~21:15	多摩市立武道館
木曜会	毎週木曜日 12:30~15:15	多摩市立武道館
豊ヶ丘剣友会居合道部	毎週土曜日 17:30~19:30	多摩市立落合中学校クラブハウス
ひかり剣志会居合道部	毎週日曜日 13:00~16:00	多摩市立瓜生小学校多目的ホール

## 全日本居合道大会広告掲載内容

### 町田市剣道連盟 居合道部会 正念塾居合道部

稽古日：金曜日 19時より

代表者 清水浩二

E-mail ks1122@fa2.so-net.ne.jp

祝 第59回 全日本居合道大会  
 警視庁居合同好会

会 長 吉 森 裕 次  
 師 範 伊 藤 知 治  
 教 師 羽 田 順 一  
 事 務 局 鬼 久 保 信 夫  
 事 務 局 鈴 木 順 子

東京都剣道連盟居合道部会  
 中野支部

会長 教士八段 伊藤知治

事務局 酒井 幹夫 090-1699-1158

道場名	連絡先	
中野道場	森田 有花里	morita@nakanoiai.org
東京修道館居合道部	池田 摩梨子	ike_m_y@yahoo.co.jp
中野区居合道教室	橋爪 天	03-3389-0102
堅忍会稽古所	柳田 榮一	047-387-5661
蓉武会	鈴木 容子	090-6123-8970
春風館道場	東條 展	090-4951-7877

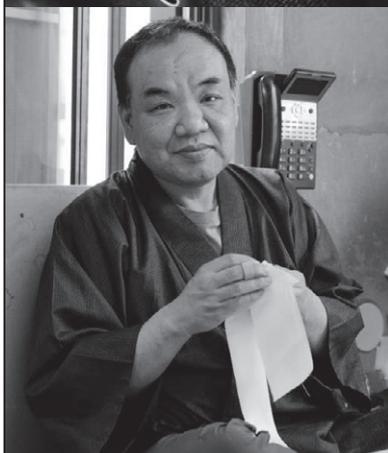
着物・袴の仕立て

東京式、  
男仕立て

泉村屋柁和裁所

居合道に最適！

江戸時代から続く伝統技法が  
あなたの演武を一層際立たせます



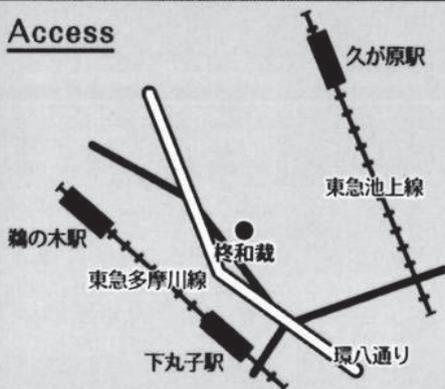
一針不乱！

伝統技法『東京式 男仕立て』

布地の表地と裏地は一枚の布だったかのように合わせ  
さり、美しく真っ直ぐな直線と鋭く角ばった角が特徴。



Access



東急多摩川線「鶴の木駅」より徒歩5分  
「下丸子駅」より徒歩5分  
東急池上線「久が原駅」より徒歩10分

お問い合わせ  
泉村屋柁和裁所

146-0084

店主 柁光弘

東京都大田区南久が原2-30-35

03-3756-3380

<http://h-hakamaya.net>



# Japanese Swords and Supplies

濃州地方は鎌倉時代末期から刀の町として栄え、日本刀制作に深い歴史がある町です。当店では居合道に使用する刀に、この伝統の技法を活用し、品質の高い製品作りに務めております。居合刀の選び方、刀の手入れ方法、修理、点検、刀の正しい知識等についてお気軽にご相談下さい。

# 濃州堂

居合道専門店

Nosyudo

剣道形用(大刀・小刀)製作・刀身取り替え・修理・点検、承ります!



〒501-3252  
岐阜県関市山王通 1-11-14  
TEL 0575-22-2397  
FAX 0575-22-2383  
営業日、平日8時半～5時半 定休日、日曜・祭日  
<https://www.nosyudo.jp/>

総合カタログ1部 500円  
ご請求下さい (切手可)

# 美濃熊刀劍

日本美術刀劍

各種居合刀

專門店

〒  
500  
—  
8457

岐阜市加納青藤町三一—一九

☎ (〇五八)二七二—二七〇〇

FAX (〇五八)二七三—六二四七

武道用・美術用 刀剣専門店

# 刀剣 はせ川

居合用真剣、続々入荷中

1~24件(全108件) ■ 1 2 3 4 5 ■ 並び順: お好きな順

出展スケジュール

運営者情報

CATEGORY

日本刀

刀装具

武具・備品等

カスタム・フルオーダー刀剣

よくあるご質問 >

下取り・買取り査定 >

ZENTOSYO MEMBER'S CARD

組合員証  
組合員番号: 407-刀剣 はせ川  
氏名: 長谷川 康治  
東京都公安委員会  
第308841906584号  
有効期限: 2027年 8月31日  
全国刀剣商業協同組合

VISA

【超豪社】 刀 無銘 運寿信一 (保存刀剣鑑定書付) 白鞘のみ 【2尺1寸8分 66.3cm 鞘拵1052g・樋なし】 本体53万円 YK-11  
販売価格:583,000円(税込)

【特大】 大身槍 銘 兼先作 槍拵え付き 55.2cm 特別貴重刀剣 貴重小道具 2鑑定書付き 【YY-02】 本体価格32万円  
販売価格:352,000円(税込)

【居合良刀】 刀 讀岐国 源 幸弘 昭和48年2月日 【2尺4寸2分 73.4cm 鞘拵 980g・樋あり】 YKI-25 本体価格 45万円  
販売価格:495,000円(税込)

【お守り刀】 短刀 源 綱信 千秋万歳 新々刀 保存刀剣鑑定付き 【19cm 6寸3分箱付】 YKT-04 本体28万円  
販売価格:308,000円(税込)

【豪社】 刀 奥州仙台住藤原重次造之 新々刀 安政頃 【2尺4寸1分 73.0cm 鞘拵 1324g・樋なし】 YK-12 本体価格45万円  
販売価格:495,000円(税込)

【商談中S様】 【試斬特良】 刀 銘 安壽 作 令和二年 八月日 【71.7cm 2尺3寸7分・1086g・樋なし 試斬用】 MKB-19 本体62万円  
販売価格:682,000円(税込)

試斬現代刀、時代刀、居合特別仕様、入荷中です お問い合わせご来店お待ちしております

東京都 町田市 森野 1-7-12-201

新宿駅から 30分、小田急線町田駅 西口から徒歩 5分

刀剣はせ川 代表 長谷川 康治 090-8851-1598 HP



# 温故知新

古き良きを求め、新しきを知る



耐久性に優れてお手入れも簡単

ツムギ「暁」

居合道衣・袴



耐久性に優れ、お手入れも簡単なポリエステル製の薄手ツムギ生地を京都西陣の縫製職人が手縫いにより丹念に縫製し、弊社オリジナルの居合衣に仕上げた逸品です。軽量で速乾性のある薄手生地です。夏場のお稽古にオススメです。

道衣サイズ：S～LLL  
袴サイズ：22～28号  
(ハーフサイズ有り)  
色：黒／白

品質第一  
西陣仕立  
伝統ある京都西陣にて製作



場所を選ばずに居合道が学べる  
オンライン道場！

新規会員受付中！ <https://gen-universe.com/ja>



## 祝 第59回 全日本居合道大会



株式会社

東山堂

〒602-8205 京都市上京区新白丸町 451-1

営業時間：平日10:00～19:00 土・日・祝日 9:00～18:00

京都駅から市バス50番系統 大宮中売 下車 西へ100m

<https://jp.tozando.com> FAX:075-432-1255

電話でのお申し込み 075-432-1669

FAXでのお申し込み 077-531-2191

オンラインショップ <https://tozando.net>





私たちは《剣道》を応援しています



**トヨタ自動車株式会社**

